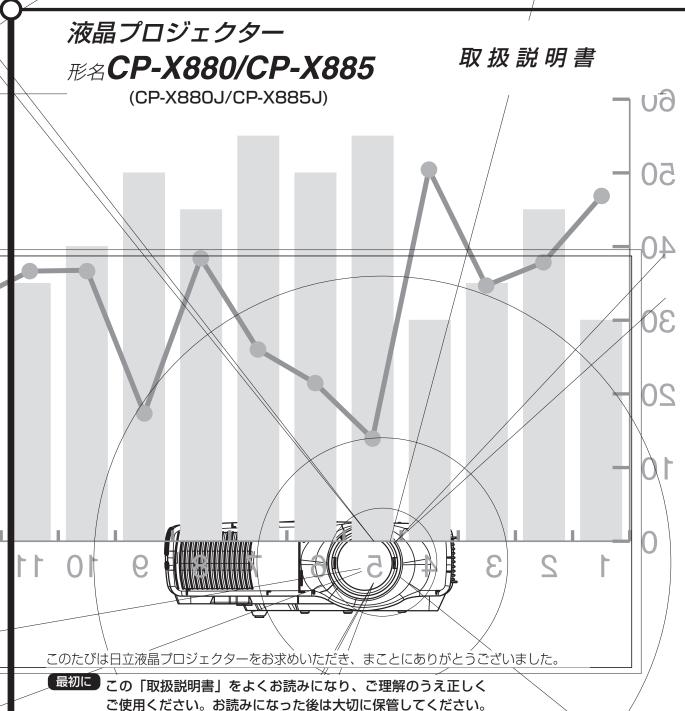
HITACHI



商標について:

- ・PS/2、VGAおよびXGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。
- · Apple、MacおよびADBはApple Computer, Inc.の登録商標です。
- ・VESAおよびSVGAはVideo Electronics Standard Associationの商標です。
- · WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。
- ・その他の社名および商品名等は各社の商標または登録商標です。



特長

本機は、各種のコンピュータ信号およびNTSC/PAL/SECAM方式のビデオ信号をスクリーンに映し出せる投射型液晶プロジェクターです。設置スペースをとらず、簡単に大画面が実現できます。

●高輝度

UHBランプ、高効率光学系の採用により、 高輝度を実現。

●拡 大 機 能

お好みの部分を拡大表示できる「拡大」機能を装備。

● ワンタッチ機能

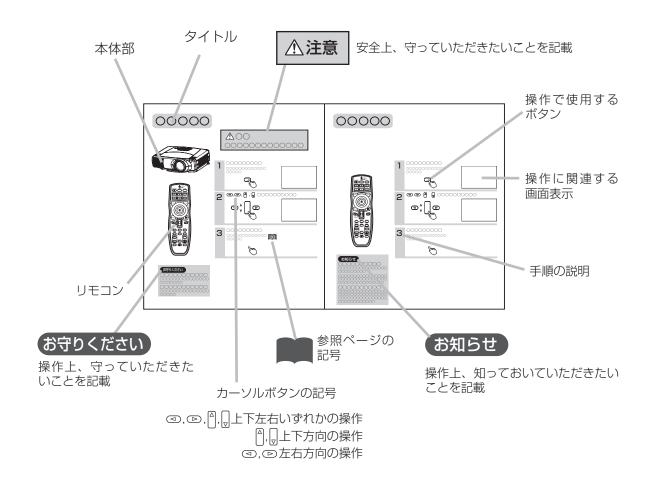
ONE TOUCHボタン一つで、入力信号の 検索、画像の調節、台形歪みの補正までを 自動実行。

● 騒音低減機能

プロジェクター使用時の騒音を低減

本書の見かた

下図をご参考に本書をお読みください。



はじめに

もくじ

特 長	2
安全上のご注意 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·····4 ····8
お使いになる前の準備 各部の名称 ^{本体}	·····12
リモコン ····································	13

設 置

本機を設置するには	14
アジャスターの使いかた	
本機とスクリーンを設置する	
お持ちの機器の接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
接続できる機器	
接続端子とケーブルについて	
パソコンとの接続	
DVDプレイヤーとの接続	19
ビデオレコーダーとの接続	19
ディスプレイとの接続	19

基本的な使いかた

リモコンの使いかた	.20
リモコンに電池を入れる	
リモコン操作について	21
電源の入れかた	.22
入力信号を選択する	23
電源の切りかた	
音量を調節する	
音声を一時的に消す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
画面位置を調節する	
自動的に画面調節する	·26
台形歪みを補正する	.27
画面を拡大する	.27
画像を静止させる	
ワンタッチで画面を調整する	
画面の縦横比を選ぶ	
画面を一時的に消去する	.29
子画面を表示する(P.IN P.=ピクチャーインピクチャー)	29
メニュー機能の使いかた	.30

各種機能の設定

各種機能の設定	31
メインメニュー	31
映像1メニュー	32
映像2メニュー	
入力メニュー	33
オートメニュー	34
スクリーンメニュー	35
その他のメニュー	36

お手入れ

ランプについて	37
ランプの交換について	37
エアーフィルターについて	39
エアーフィルターのお手入れ	39
エアーフィルターの交換	40
その他のお手入れについて	···41

付 録

信号入/出力端子ピン配置	42
パソコン信号について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	43
初期設定信号について	
パソコンの画面を操作する	·····45
RS-232C通信について	47
RS-232Cコマンド一覧	

ご参考

53
53
54
55
56
57
····58

使用上のご注意

ご使用のまえに

で使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、い ろいろな絵表示をしています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を 負う可能性があります。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物 的損傷を発生する可能性があります。

絵表示の意味



✓ 気をつけなければならない。「注意」を示します。



▲ 「破裂注意 |



してはいけない。「禁止」を示します。



(人) 「分解禁止」



р 必ず行う。「強制」を示します。



電源プラグをコンセントから抜くこと」

安全上のご注意

魚警

■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜く



煙が出ている、へんな臭いがする、へんな音がする、本機および電源コード、ケ ーブル類などに損傷がある、本機の内部に異物(水、金属など)が入った、など の異常や故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

電源プラグを すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。<u>お客様</u> コンセントかによる修理は危険ですので絶対におやめください。

ら抜くこと ●電源プラグはすぐに抜くことができるように設置する。

■子供やペットに注意する



本機や付属品(リモコン、電池など)の取り扱いを誤ると、火災、感電、けが、 火傷、視力障害などの原因となります。お子様やペットのいる場所でのご使用や 保管には、十分注意してください。

■異物や液体を入れない



内部に金属類などの異物や水などの液体が入ると、火災、感電の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

- ●風呂場やシャワー室、屋外や水辺など、ぬれるところに置かない。
- ●花瓶、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを近くに置かない。
- ●金属や、燃え易いものなどを近くに置かない。

⚠警 告

■分解したり、改造したりしない



内部には<u>電圧の高い部分</u>があり、<u>火災や感電、故障の原因</u>となります。

本機や付属品などを分解したり改造したりしないでください。 内部の点検、調整、修理、お手入れは販売店にご依頼ください。

分解禁止

■衝撃を与えない



<u>落としたりぶつけたり</u>すると、<u>けがや破損、故障の原因</u>となり、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

■不安定な場所に置かない

<u>落ちたり倒れたり</u>すると、<u>けがや破損、故障の原因</u>となり、そのまま使用すると 火災、感電の原因となります。



- ●ぐらついた台の上や傾いた場所、振動の多い場所など不安定なところに置かない。
- ●キャスター(車)付きの台にのせる場合はキャスター止めをする。
- ●横向き、レンズの上向き、下向きには置かない。
- ●天吊り設置は、必ず事前に販売店に相談する。

■高温に注意する

使用中や使用後しばらくは、本機の<u>レンズや通風口から出る空気</u>は高温になり、 <u>火災、火傷の原因</u>となります。また、<u>内部の温度</u>が上がりすぎると<u>故障の原因</u>と なることがあります。

- ●使用中や使用後しばらくはレンズや通風口の付近に触れない。
- ●風通しの良い場所に、周囲の壁や物から30cm以上離して設置する。
- ●金属などの熱が伝わり易い台の上で使用しない。
 - ●レンズや通風口の近くに物を置かない。
 - ●通風口を塞がない。
 - ●通風口のある面を下にして置かない。
 - ●テーブルクロスや布などをかぶせない。
 - ●カーペットや布団の上に置いて使用しない。

■レンズをのぞかない



ランプの点灯中は<u>強い光</u>が投射されていますので、<u>視力障害などの原因</u>となります。絶対にのぞかないでください。

■レーザー光を目にあてない

リモコン送信機のレーザーポインターは指し棒の代わりに使用するものです。レーザー光を直接 覗きこんだり、他の人にレーザービームを向けたりしないでください。レーザービームが目にあ たると<u>視力障害などの原因</u>となります。また、お子様に使わせないようにしてください。





■指定の電源電圧(AC100V)で使用する



指定の電源電圧以外でのご使用は、火災、感電の原因となります。

警

■電源は正しく接続する

電源コードや電源プラグアダプターの取り扱いを誤ると火災、火傷の原因とな ります。



- ●ぬれた手で電源コードや電源プラグアダプターに触れない。
- ●電源プラグや電源プラグアダプターの周辺に付着したほこりや金属類は、接続まえに 乾いた布で拭き取る。
- ●電源プラグや電源プラグアダプターは根元まで確実に差し込む。ゆるみやがたつきの あるコンセントは使用しない。

■アース線は接続する



アース線を接続しないと、火災や感電、電波妨害の原因となります。必ず接地 接続を行ってください。

接続する

電源コードは必ず本機に付属のものをご使用ください。2つ穴プラグのコンセントを使用 する場合は付属の電源プラグアダプターをご使用ください。電源プラグアダプターは、 アース線を 必ず、電源プラグを電源につなぐ前に、アース線を接続してご使用ください。また、ア 一ス線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

■ランプの取り扱いに注意する

ランプはガラス製で寿命のある製品です。ランプの取り扱いを誤ると火傷の原 因や、破裂してけがの原因となります。



ランプ交換の際は必ず本書の「ランプについて」の項をお読みになり、「仕様」の項に記 載の交換用ランプの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

- ●ランプに衝撃を与えたり、傷つけたりしない。
- ●ランプ交換は高温状態で行わない。電源スイッチを切って十分冷ましてから行う。
- ●交換用ランプは、本書に指定の、新しい(未使用)ランプを使う。
- ●廃棄は、廃棄を行う地域の法律や条令に従って正しく行う。

■雷源コードや接続ケーブルを傷つけない

損傷のある電源コードや接続ケーブルを使用すると火災、感電の原因となります。 電源コードや接続ケーブルに損傷がある場合は使用せず、販売店にご相談ください。



- ●本機や重いものを乗せない。
- ●ケーブル部分を持って引っ張らない。
- ●加熱しない。本機のレンズや通風口、ヒーターなどの発熱源の近くには置かない。
- ●無理に曲げたり、加工したりしない。

■電池の取り扱いに注意する

電池(リモコン用)の取り扱いを誤ると火災や人体への傷害の原因、破裂してけ がや周囲の汚損の原因となります。

電池交換の際は、必ず本書の「リモコンの使いかた」の項をお読みください。

- ●電池は子供やペットの届かないところに保管する。万一、飲み込んだりした場合はすぐ に医師に相談する。
- ●電池を火や水の中に入れない。火気、高温、湿気を避け、暗く涼しく乾燥した場所に保 管する。
 - ●電池に衝撃を与えたり、傷つけたりしない。分解、半田付けなど、加工しない。
 - ●電池を充電したり短絡したりしない。電池をピンセットなどの金属製の物で持たない。
 - ●交換電池は、本書に指定の、新しい(未使用)電池を使うこと。
 - ●電池を入れるときは、リモコンの極性表示(+)、(-)に注意して正しく入れる。
 - ●電池が液漏れした場合は、漏れ液を布などで拭き取って新しい電池に交換する。漏れ液 には直接触れない。皮膚や衣服に付いてしまった場合は水でよく洗浄する。
 - ●廃棄は、廃棄を行う地域の法律や条令に従って正しく行う。



企注 意

■移動や運搬のときに衝撃を与えない

<u>落としたりぶつけたり</u>すると、<u>けがや破損、故障の原因</u>となったり、そのまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。



落としたりぶつけたりしないように注意してください。

- ●使用中には移動しない。移動時は、予め電源コードやケーブルの接続を外し、レンズは レンズキャップを取り付けるか、レンズドアのある製品はレンズドアを閉じて保護する。
- ●キャリングバッグが付属されている製品の持ち運びにはこれを使用する。
- ●引越しや修理などで搬送する場合は、本機用の梱包材を使用する。

■本機の上に乗ったり、物を置いたりしない



不安定になって<u>落ちたり倒れたり</u>すると、<u>けがや火傷、破損、故障の原因</u>となったり、<u>そのまま使用</u>すると<u>火災、感電の原因</u>となることがあります。

■湿気やほこりの多いところ、

煙草の煙や油煙、湯気などがあたるところに置かない



火災、感電の原因となったり、故障や不具合の原因となることがあります。

- ●調理台や加湿器の近くに置かない。
- ●喫煙所や、喫煙者のいるところに置かない。

■高温になるところに置かない



<u>火災、感電の原因やキャビネットが傷む原因</u>となることがあります。

- ●直射日光の当たるところ、ヒーターなどの発熱源の近くには置かない。
- ●通風口のある面を下にして使用しない。

■使用しないときは電源プラグを抜く



<u>電源の完全な切断</u>のためには電源スイッチを切るだけでなく<u>電源プラグ</u>を抜いてください。

- ●長時間使用しないときは電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。
- ●お手入れやランプ交換のときなどは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。

電源プラグを コンセントか ら抜くこと

■2年に1度は内部のお手入れを販売店に依頼する



内部に<u>ほこりがたまった状態</u>で使用し続けると、<u>火災、感電の原因</u>となることがあります。

内部のお手入れは湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。お手入れの費用などについては販売店にご相談ください。

お客様による内部のお手入れは危険ですのでおやめください。

お守りください

■リモコンに衝撃を与えないでください

破損や故障の原因となることがあります。

- ●リモコンを投げたり、落としたりしないでください。
- ●リモコンに重い物を乗せないでください。

■レンズの取り扱いにご注意ください

レンズが傷つくと破損や故障の原因となることがあります。くもりや汚れは画像品質に悪い影響を及ぼすことがあります。

- ●使用しないときはレンズキャップを取り付けか、レンズドアのある製品はレンズドアを閉じてください。
- ●レンズには直接手を触れないでください。
- ●レンズのお手入れは市販のレンズクリーニングペーパー(カメラやメガネの清掃用)で行ってください。 レンズを硬いもので傷つけないようにご注意ください。

■エアーフィルターのお手入れについて

エアーフィルターがほこりや汚れでつまると、内部温度が上昇して故障の原因となることがあります。 内部温度の上昇を防ぐために電源が自動的にOFFになったり、「吸気口をチェックしてください(CHECK THE AIR FLOW)」などのメッセージが表示されたりすることがあります。

お手入れの際は、本書の「エアーフィルターについて」の項をお読みください。エアーフィルターが損傷 したり、汚れがひどくて清掃しきれない場合は交換が必要です。本書の「仕様」の項に記載の交換用フィ ルターの型名をご確認のうえ、販売店にご連絡ください。

●エアーフィルターを外した状態で電源を入れないでください。

■キャビネット、リモコンのお手入れについて

誤った取り扱いは表面の変質や塗装がはがれる原因となることがあります。

お手入れは、ガーゼなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、柔らかい布を水または水で薄めた中性洗剤に浸してよく絞り、軽く拭いた後、別の乾いた柔らかい布で軽く拭いて仕上げてください。中性洗剤の原液は使用しないでください。

- ●ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、溶剤、研磨剤などは使用しないでください。
- ●スプレーは使用しないでください。
- ●ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。
- ●化学ぞうきんのご使用については、その注意書に従ってください。

■結露にご注意ください

本機を低温の室外から高温の室内に持ち込んだ場合など、本機内部の投射レンズやミラーに結露が生じ、 画面がぼやけたり見えなくなったりすることがありますのでご注意ください。 本機が周囲の温度に慣れるに従い、露が消えて画像は正常に戻ります。

■強い光を避けてください

直射日光や照明などの強い光がリモコン受光部に当たると、リモコン操作が正常に働かない場合があります。

●光源は遠ざけてください。

■電波を発生するものを避けてください

本機の近くで電波を発生する装置を使用すると、画像が乱れたり、スピーカーから雑音を発生したりする原因となることがあります。

●携帯電話やトランシーバなどは本機から離れてご使用ください。

■映像特性について

本機は液晶パネルを使用した投映装置です。投映面(スクリーンや壁)の特性により、画像の色あいやコントラストが、テレビやパソコンのCRTモニタとは異なることがあります。

●偏光スクリーンは使用しないでください。画面が赤味を帯びて見える場合があります。

■ノートパソコンとの接続について

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効(LCDとCRTの同時表示またはCRTの設定)にしてください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。

■電源オン、電源オフの順序について

接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合は、本機の電源オンはコンピュータやビデオより先に、電源オフはコンピュータやビデオより後に、行ってください。

■同一映像を長時間投映しないでください

同一映像を長時間投映すると、その映像が残像として残ることがあります。

■目の疲れにご注意ください

長時間のご使用は目が疲れる原因となります。ときどき画面から離れて目を休めてください。

■適度な音量でご使用ください

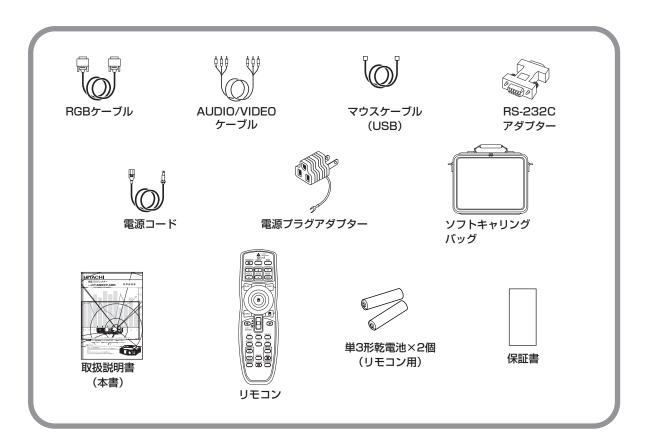
隣近所へ十分配慮して、適度な音量で使用してください。特に夜間は小さい音でも通りやすいので、窓を 閉めたり音量を下げたりして、生活環境を守りましょう。

お使いになる前の準備

はじめに付属品をご確認ください。万一不足しているも のがあれば、販売店にご連絡ください。

お守りください

- ●取扱説明書(本書)および保証書は、よくお読みになって内容をご理解の上、いつでも確認できるところ へ大切に保管してください。
- ●梱包材は、修理や引越しの時のために保管しておいてください。

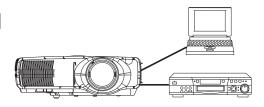


介 警告 電源接続についてのご注意: 誤った接続は、火災、感電の原因となります。

- ●指定の電源電圧で(AC100V)で使用ください。
- ●電源コードおよび電源プラグアダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。
- ●電源プラグアダプターをご使用の場合は、必ず電源プラグを電源に接続する前に、アース線を接続してご使用ください。また、アース線の接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
- ●電源コードと本機やアダプター、コンセントへの接続は、接続部を根元まで確実に差し込んでください。

↑ お手持ちの機器をつなぐ 16 ~ 19

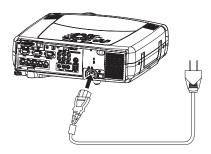
パソコンやビデオデッキなどを接続します。



っ リモコンに電池を入れる 🕮



3 電源コードを接続する

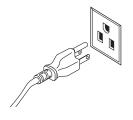


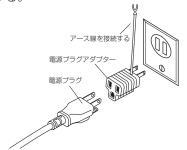
3つ穴コンセントを使用する場合

- (1)電源コードのコネクター側を本体の ACインレットに接続する。
- (2)電源プラグをコンセントに接続する。

2つ穴コンセントを使用する場合

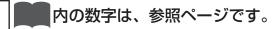
- (1)電源プラグアダプターのアース線を接地する。
- (2)電源プラグアダプターをコンセントに接続する。
- (3)電源コードのコネクター側を本体の ACインレットに接続する。
- (4)電源プラグを電源プラグアダプターに 接続する。

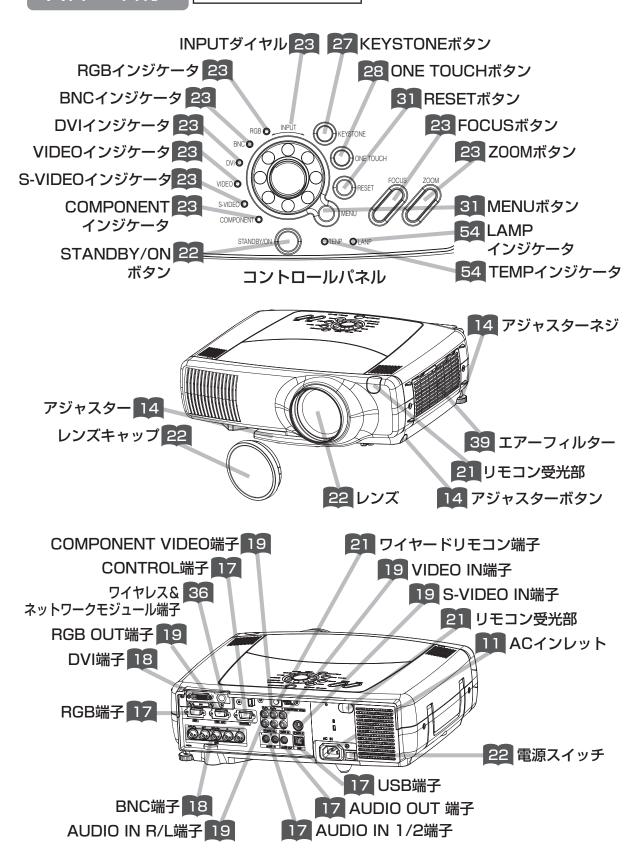




各部の名称

本 体





リモコン

LASER 21 インジケータ

VIDEOボタン 23

STANDBY/ON ボタン

FOCUSボタン 23

BLANKボタン 29

ディスクパッド 45 マウスコントロール用〉 マウスカーソルの移動 マウス左クリック

ASPECTボタン 29

左 □ /右 □ 31 キーボタン

ESCボタン 31

MENUボタン 30

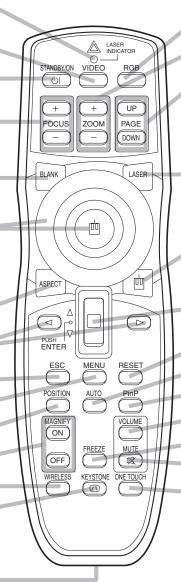
POSITIONボタン 26

MAGNIFYボタン 27

WIRELESSボタン 36

KEYSTONEボタン 27

ワイヤード 21 リモコン端子



23 RGBボタン

23 ZOOMボタン

45 PAGEボタン

21 LASERボタン

45 右マウスボタン (マウスコントロール用) マウス右クリック

30 レバースイッチ(※)

31 RESETボタン

26 AUTOボタン

29 PinPボタン

25 VOLUMEボタン

28 FREEZEボタン

25 MUTEボタン

28 ONE TOUCHボタン

・(※)レバースイッチの使いかた・

 \square MENUボタン側へ倒す :下($_{\square}$)キー

中央で押す: ENTERボタン

本機を設置するには

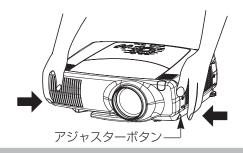
⚠ 注意

- ●誤った設置は火災、感電、けがなどの原因となることがあります。予め本書の「使用上の注意」をよくお読みください。
- ●本機を保持しないでアジャスターボタンを押すと、<u>本機が落ちたり倒れたり</u>して、<u>けがや故障の原</u> 因となることがあります。アジャスターボタンは必ず本機を持った状態で押してください。

アジャスターの使いかた

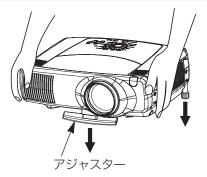
設置面やスクリーンなどに傾きがあるときなどには、アジャスターや、アジャスターネジで本機の 設置角度を調節してください。角度の調節は、0°~10°の範囲で調節できます。

アジャスターボタンを押す

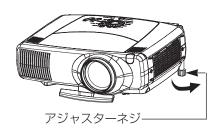


2 プロジェクターを持ち上げ、高さを調節して、 アジャスターボタンから手をはなす

アジャスターボタンから手をはなすとアジャスターが固定されます。



3 アジャスターネジをまわし、微調節する

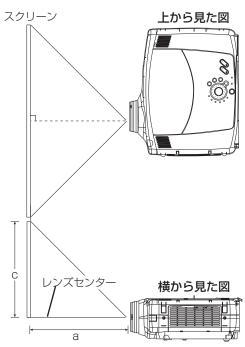


本機とスクリーンを 設置する

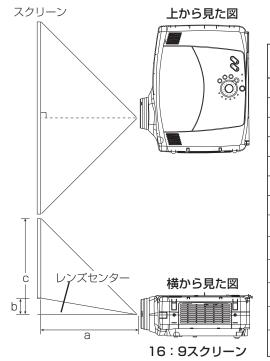
下図および下表を参考に画面サイズと 投映距離をきめてください。

フルサイズのときの、

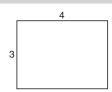
a: プロジェクターからスクリーンまでの距離 (±10%) b:レンズセンターから画面下端までの長さ (±10%) c:レンズセンターから画面上端までの長さ (±10%)





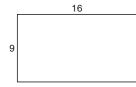


4:3スクリーンのとき



スクリーンサイズ	a[m]	b	С
[m(型)]	最小	最大	[cm]	[cm]
0.8 (30)	0.9	1.3	0	46
1.0 (40)	1.2	1.8	0	61
1.3 (50)	1.5	2.3	0	76
1.5 (60)	1.8	2.7	0	91
1.8 (70)	2.1	3.2	0	107
2.0 (80)	2.4	3.7	0	122
2.3 (90)	2.7	4.1	0	137
2.5 (100)	3.0	4.6	0	152
3.0 (120)	3.7	5.5	0	183
3.8 (150)	4.6	6.9	0	229
5.0 (200)	6.2	9.2	0	305
6.3 (250)	7.7	11.6	0	381
7.5 (300)	9.3	13.9	0	457

16:9スクリーンのとき



スクリーンサイズ	a[ı	m]	b	С
[m(型)]	最小	最大	[cm]	[cm]
0.8 (30)	0.9	1.4	6.2	44
1.0 (40)	1.3	2.0	32	70
1.3 (50)	1.6	2.5	41	78
1.5 (60)	2.0	3.0	49	86
1.8 (70)	2.3	3.5	57	94
2.0 (80)	2.6	4.0	65	102
2.3 (90)	3.0	4.5	73	110
2.5 (100)	3.3	5.0	81	118
3.0 (120)	4.0	6.0	97	134
3.8 (150)	5.0	7.5	121	159
5.0 (200)	6.7	10.1	162	199
6.3 (250)	8.4	12.6	202	240
7.5 (300)	10.1	15.1	243	280

手持ちの機器の接続

⚠ 注意

●誤った設置は火災、感電、けがなどの原因となることがあります。予め本書の「使用上の注意」を よくお読みください。

お守りください 接続時のご注意

- ●他の機器と組み合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- ●接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出た り故障の原因となることがあります。
- ●他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- 本機の各端子のピン配列やRS-232C通信コマンドについては、本書の「付録」をご覧ください。
- ●COMPONENTケーブルおよび他のいくつかのケーブルにはコアが必要です。接続ケーブルは付属または 所定のものをご使用ください。片端にだけコアがついているケーブルは、コア側をプロジェクターに接続 してください。 ●Dサブコネクタの接続はネジで固定してください。

接続端子とケーブルについて

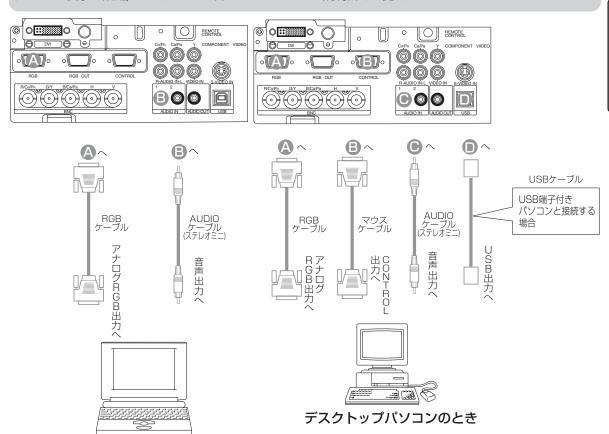
本機の接続端子と接続に使用するケーブルは、下表のようになっています。下表を参考に接続に使用するケー ブルをご用意ください。

機能	プロジェクターの端子	接続ケーブル
	RGB	RGBケーブル (Dサブ15ピンシュリンク、インチネジ付)
アナログRGB入力	BNC(R/CR/PR)(G/Y)(B/CB/PB) (H)(V) ·BNC(RGB)選択時(※)	BNCケーブル
アナログ出力	RGB OUT	RGBケーブル (Dサブ15ピンシュリンク、インチネジ付)
DVI入力	DVI	DVIケーブル
コンピューターからの	AUDIO IN 1 ・RGBまたはDVI端子入力に連動	AUDIO/VIDEOケーブル
音声入力	AUDIO IN 2 ・BNC(RGB)端子入力に連動(※)	(ステレオミニ)
USBマウスコントロール	USB	USBケーブル
PS/2マウスコントロール		PS/2マウスケーブル
ADBマウスコントロール		ADBマウスケーブル
シリアルマウスコントロール	CONTROL	シリアルマウスケーブル
RS-232C通信		RS-232Cアダプタ +RS-232Cケーブル
Sビデオ入力	S-VIDEO IN	S-VIDEOケーブル (ミニDIN4ピン)
ビデオ入力	VIDEO IN	AUDIO/VIDEOケーブル
	COMPONENT(CR/PR)(CB/PB)(Y)	
コンポーネントビデオ入力	BNC(R/CR/PR)(G/Y)(B/CB/PB) ·BNC(COMPONENT)選択時(※)	COMPONENT VIDEOケーブル
ビデオ装置からの音声入力	AUDIO IN R,L	AUDIO/VIDEOケーブル またはAUDIOケーブル (RCAジャック)
音声出力	AUDIO OUT	AUDIOケーブル (ステレオミニ)
ワイヤードリモコン信号入力	REMOTE CONTROL	AUDIOケーブル (ステレオミニ)

パソコンとの接続

お守りください

ノートパソコンと接続する場合は、ノートパソコンのRGB外部映像出力を有効に(LCDとCRT同時表示、またはCRT表示に設定)してください。詳しくはパソコンの説明書をご覧ください。



お知らせ

- ●パソコンが複数の表示モードを持っている場合には、本機が対応できないモードが含まれる場合があります。
- ●Appleコンピュータとの接続には、別売のMacアダプターが必要です。

プラグ&プレイについて

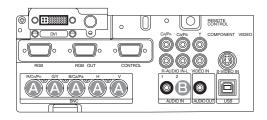
ノートパソコンのとき

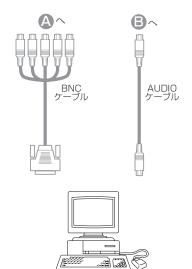
- ●本機はVESA DDC 1/2Bに対応しています。VESA DDC(Display Data Channel)に対応のコンピュータに接続して使用すると、プラグ&プレイを実現できます。
 - プラグ&プレイ機能をご使用になる場合は、本機のRGB端子(DDC 1/2B対応)とコンピュータを付属のRGBケーブルで接続してください。その他の端子やケーブルによる接続ではプラグ&プレイは機能しない場合があります。
- ●プラグ&プレイは、パソコンと、表示装置を含む周辺機器、およびオペレーティングシステムによって構成されるシステムです。
- ●本機は「プラグ&プレイモニタ」として認識されます。この際、ディスプレイドライバは標準のものをご使用ください。

お手持ちの機器の接続(つづき)

パソコンとの接続(つづき)

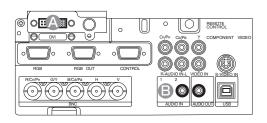
BNC入力

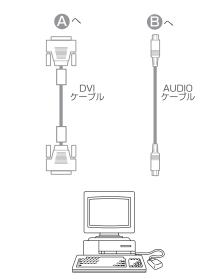




デスクトップパソコンのとき

DVI入力

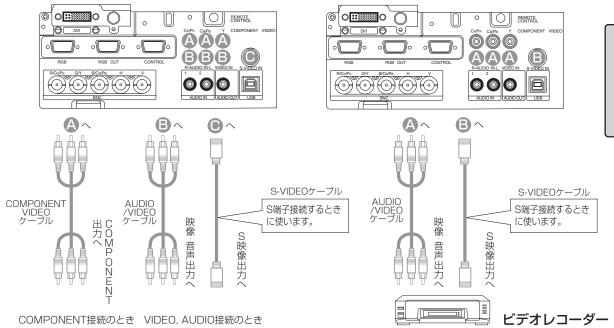




デスクトップパソコンのとき

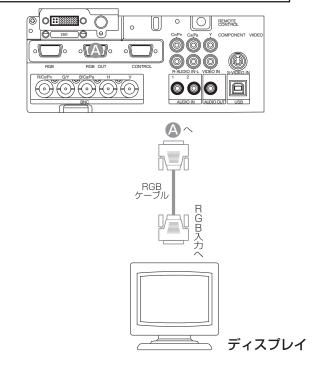
DVDプレーヤーとの接続

ビデオレコーダーとの接続



DVDプレーヤー

ディスプレイとの接続



リモコンの使いかた

リモコンに電池を入れる

⚠ 注意 電池の使用上のご注意: 電池は正しく取り扱ってください。誤った取り扱いは電池の破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚染する原因となることがあります。

- ●電池はお子様やペットの届かない所に保管してください。
- ●本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- ●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊝の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。
- ●電池を廃棄するときは、廃棄を行う地域の法律や条令に従ってください。

1 電池ぶたをはずす

電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



2 電池を入れる

単3形乾電池を⊕、⊝ の表示どおりに入れます。



3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押して戻します。



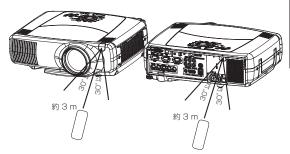
リモコン操作について

↑ 警告 レーザー光を目にあてない

リモコン送信機のレーザーポインターは指し棒の代わりに使用するものです。レーザー光を直接覗きこんだり、他の人にレーザービームを向けたりしないでください。レーザービームが目にあたると視力障害などの原因となります。また、お子様に使わせないようにしてください。



- ●リモコンは、本機の前面・後面のリモコン受信部のどちらに向かっても操作することができます。 それぞれのリモコン受光部の正面から約3m、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- ●リモコンは赤外線でプロジェクターに信号を送っています。(クラス1 LED製品) リモコンとプロジェクターのリモコン受光部の間に障害物があると、プロジェクターに信号が届かなくなりますので、障害物がない場所でお使いください。
- ●ワイヤードリモコンについて:
 本機とリモコンのワイヤードリモコン端子をAUDIOケーブル(φ3.5ステレオミニプラグ付きケーブル)で接続することにより、有線リモコンとしてお使い頂けます。



-ザーボタン

お守りください リモコンの使用上のご注意

- ●リモコンを分解しないでください。
- ●リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- ●リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- ●リモコンを本機のレンズやファン、通風口の近くに置かないでください。
- ●長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出して保管してください。
- ●リモコンの操作がしにくくなったら、電池を交換してください。
- ●プロジェクターのリモコン受光部に直射日光などの強い光や至近距離からのインバータ蛍光灯の光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにプロジェクターの向きを変えてください。

電源の入れかた

準備

本機の電源を入れる前にお手持ちの機器と接続してください。 16 ~ 19

⚠警告

電源がオンになると強い光が投射されます。レンズをのぞかないでください。



電源コードが正しく接続されていることを確認する 11

本体の電源を入れる

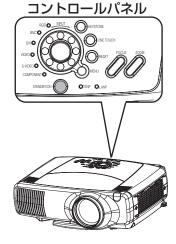
電源スイッチの「I」(入れる)側を押してください。 スタンバイモードが設定されてSTANBY/ONインジケータが橙色 に点灯します。



3 コントロールパネルまたはリモコンのSTANDBY /ONボタンを押す

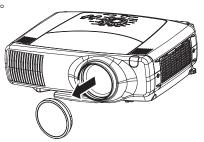
ウォームアップが開始されてSTANBY/ONインジケータは緑色に 点滅します。

電源オンが完了するとSTANBY/ONインジケータは点滅をやめ、 緑色に点灯します。 standby/on



レンズキャップをはずす

投映されます。



お知らせ

接続する機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合には、本機の電源オンはパソコンやビデオより先に、電源オフはパソコンやビデオより後に行ってください。

入力信号を選択する

5

6

リモコンで操作する

RGB入力を選択する場合 RGBボタンを押す

RGB端子に接続された機器を選ぶときに押します。ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。投映したい信号が入力されている端子を選んでください。



●BNC(RGB)選択時:



●BNC(COMPONENT)選択時:

RGB ←→ DVI

VIDEO入力を選択する場合 VIDEOボタンを押す

VIDEO端子に接続された機器を選ぶときに押します。ボタンを押すごとに下図のように切り換わります。投映したい信号が入力されている端子を選んでください。



●BNC(RGB)選択時:

VIDEO IN→S-VIDEO IN→COMPONENT VIDEO



●BNC(COMPONENT)選択時:

VIDEO IN→S-VIDEO IN→COMPONENT VIDEO



本体で操作する

INPUTダイヤルを回す

ダイヤルを回すと下図のように切り換わります。投映したい信号が入力されている端子を選んでください。



●BNC(RGB)選択時:



●BNC(COMPONENT)選択時:



ZOOM ・/・一ボタンで画面サイズを調節する



7 FOCUS ⊕ / ⊕ ボタンでフォーカスを調節する



電源の切りかた



コントロールパネルまたはリモコンのSTANDBY /ONボタンを押す

「電源を切りますか?」の確認メッセージが約5秒間表示されます。



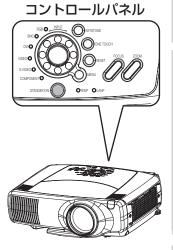
2 もう一度コントロールパネルまたはリモコンの STANDBY/ONボタンを押す

確認メッセージ「電源を切りますか?」の表示中にSTANDBY/ONボタンを押してください。

ランプが消え、ランプの冷却が開始されます。冷却中は STANDBY/ONインジケータが橙色に点滅し、この状態では STANDBY/ONボタンを押しても無効です。

ランプ冷却が完了するとスタンバイモードが設定され、 STANDBY/ONインジケータは点滅をやめて橙色に点灯します。





3 STANDBY /ONインジケータが点滅をやめた (橙色点灯) ことを確認してから電源スイッチの 「○」(切る) 側を押す



4 STANDBY /ONインジケータが消えたのを確認 してから、レンズキャップを取り付ける

電源オフが完了するとSTANDBY/ONインジケータが消えます。



お知らせ

非常時を除きSTANDBY/ONインジケータが緑色や点滅中に電源スイッチを切らないでください。ランプの寿命を縮めることがあります。

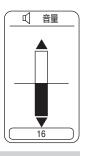
音量を調節する



VOLUMEボタンを押す

図のような表示が現われて、音量調節ができるようになります。





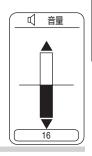
2 レバースイッチ (□ , □ で音量を調節する

もう一度VOLUMEボタンを押す(または何も操作を行わない状態で約5秒間経過する)と、表示が消えて音量調節が終了します。

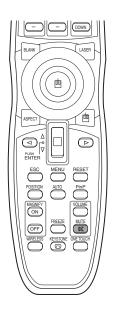


△音量が大きくなる

___ □ 音量が小さくなる



音声を一時的に消す



■ MUTEボタンを押す

音が消えます。図のような表示が現われますが、VOLUMEボタンを押す(または何も操作を行わない状態で約5秒間経過する)と、表示が消えます。MUTEボタンをもう一度押すと音がでます。





画面位置を調節する



POSITIONボタンを押す

図のような表示が現われて、画面位置の調節ができるようになります。

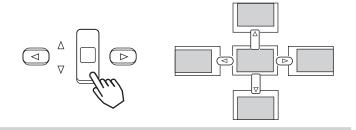




2 ⊴,▷,□,√で画面の位置を調節する

調節の途中で画面位置を初期状態(信号受信時の状態)に戻したい場合は、RESETボタンを押してください。

もう一度POSITIONボタンを押す(または何も操作を行わない状態で数秒間経過する)と、表示が消えて画面位置の調節が終了します。本機能はRGB IN1.RGB IN2.の入力でのみ有効です。



自動的に画面調節する



お知らせ

自動調整には10秒程度の時間がかかります。また、入力信号によっては正しく機能しない場合があります。

AUTOボタンを押す



RGB入力時の自動調節

「水平位置」「垂直位置」「クロック位相」「水平サイズ」が自動調整 されます。

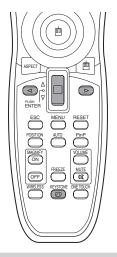
アプリケーション表示では、ウィンドウを最大表示した状態で実行してください。また、暗い映像では正しく調節されない場合があります。明るい映像で実行してください。

VIDEO入力時の自動調節

信号方式が自動選択されます。

入力メニューの「VIDEO」が「AUTO」に設定されているときの み有効です。 ☎

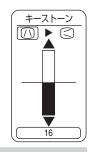
台形歪みを補正する



KEYSTONEボタンを押す

図のような表示が現われます。





する





お知らせ

- ●入力信号によっては、本機能を 操作すると画像が正常表示され ない場合があります。
- ●歪み補正の可変範囲は、入力信 号により異なります。

 $oldsymbol{3}$ レバースイッチigtiangle,igtriangleで歪みを補正する

もう一度KEYSTONEボタンを押す(または何も操作を行わない状態で数秒経過する)と、表示が消えて台形歪みの補正を終了します。



画面を拡大する



MAGNIFY(ON)ボタンを押す「拡大モード」が設定されます。



2 POSITIONボタンを押してからレバースイッチ ③, ⑤, ⑥, ▽で拡大領域を選び、もう一度 POSITIONボタンを押して拡大領域を確定する



3 レバースイッチ△,√を押して、拡大倍率を調節する

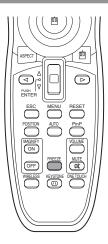
MAGNIFY(OFF)ボタンを押す(または信号入力状態が変化する)と「拡大モード」が解除され、通常の表示にもどります。



お知らせ

拡大モードでは「入力切り換え」「オートアジャスト」「アスペクト」「VIDEO」のいずれかの操作、または信号入力状態の変化によって自動的に解除されます。

映像を静止させる



¶ FREEZEボタンを押す

[■] アイコンが表示され、映像が静止します。 もう一度ボタンを押すと[▶] アイコンが表示され、 静止が解除されます。



お知らせ

- ●「位置調節」「音量」「消音」「オートアジャスト」「ブランクオン/オフ」 「メニューオン/オフ」のいずれかの操作、または信号入力状態の変化に よって自動的に解除されます。
- ●静止画を表示中に静止モードを設定した場合は解除を忘れないようにご 注意ください。同一映像を長時間投映すると、その映像が残像として残 ることがあります。

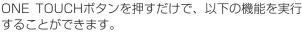
ワンタッチで画面を調節する



お知らせ

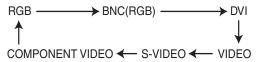
- ●本機能は、入力信号によっては正しく機能しない場合があります。
- ◆本機能では画像が表示されるまでに10秒程度かかります。

■ ONE TOUCHボタンを押す





- (1)**信号の検索**:入力信号を順次選択し、検出した信号の画像を表示します。信号が見つからない場合は検索開始前に選ばれていた信号に戻ります。
- ●BNC(RGB)選択時:



●BNC(COMPONENT)選択時:



- (2)画像の自動調節: RGBモードでは画像の位置やサイズの自動調節を、VIDEO入力では信号モードの自動選択を実行します。 26
- (3) 台形歪みの自動補正:オートメニューの「ONE TOUCH」で「有効」が選ばれている場合のみ実行します。実行時の本体の設置角度(前後の傾き)に対して、垂直方向の台形歪みを自動補正します。 34

画面の縦横比を選ぶ



ASPECTボタンを押す

RGB, DVI,

COMPONENT VIDEO

(ハイビジョン信号: 1125i(1035i/1080i), 750p)

4:3 ←→ 16:9

VIDEO IN、S-VIDEO IN、 COMPONENT VIDEO

(ハイビジョン信号以外:525i,525p,625i)



画面を一時的に消去する



¶ BLANKボタンを押す

受信信号の画面を消して「ブランク画面」を表示します。「ブランク画面」はメニュー操作(「スクリーン」メニューの「ブランク」)で設定することができます。 35

もう一度BLANKボタンを押すと「ブランク画面」が 消え、受信信号の画面に戻ります。



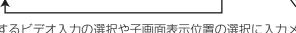
子画面を表示する(P.IN P.=ピクチャーインピクチャー)



PinPボタンを押す

RGB、BNCまたはDVI入力の表示中に、ビデオ入力の子画面を表示することができます。 PinP

子画面(小)表示 → 子画面(大)表示 → 表示しない



表示するビデオ入力の選択や子画面表示位置の選択に入力メニューで操作することができます。**33**

メニュー機能の使いかた



MENUボタンを押す

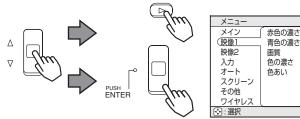
画面上にメニュー表示が表れます。

本機では「メイン」、「映像1」、「映像2」、「入力」、「オート」、「スクリーン」、「その他」、「ワイヤレス」のメニューが用意されています。レバースイッチ ()、した使ってメニュー名を選ぶと、そのメニューで操作できる項目の現在の設定状態が表示されます。

例:画質を調整したいとき

2 レバースイッチ ○, ▽でメニューを選び、○ または ENTERボタンを押す

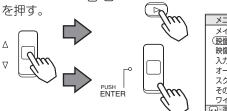
●選んだメニューの表示が現れます。 レバースイッチ[△], □で「映像1」を選び、© ボタンまたは ENTERボタンを押す。



3 レバースイッチ[△],√で「画質」を選び、○または ENTERボタンを押す

●選んだ項目の操作表示が現れます。数値調節を行う項目ではもう一度 ② ボタンまたはENTERボタンを押すと単体メニュー(操作表示部分だけの小さな表示)に切り換えることもできます。

レバースイッチ⁽¹⁾, で「画質」を選び、 ®またはENTERボタン



メニュー メイン (映像1 時像2 入力 毎の濃さ (画質 入力 もの濃さ もの濃さ もの濃さ ものまい スクリーン その他 ワイヤレス 12

4 レバースイッチ □, ▽で調節する

●MENUボタンを押すと、メニューが消えて操作を終了します。また、 ③ ボタンまたはESCボタンを押すと、一つ前の表示に戻ることができます。

レバースイッチ lack , $_{lacktriangle}$ で「画質」を調節する。

お知らせ

メニュー操作の詳細については本書の「各種機能の設定」をご覧ください。**31**

各種機能の設定

本機は「メイン」「映像1」「映像2」「入力」「オート」「スクリーン」「ワイヤレス」「その他」の8つのメニューを持っており、どのメニューも同様の方法で操作することができます。メニューの基本操作については以下の通りです。

メニュー画面表示 : MENUボタンを押す。

メニュー選択 : レバースイッチ $^{\square}$, $^{\square}$ でメニュー名を選び、 $^{\square}$ がタンまたはENTERボタンを押す。

項目選択 : レバースイッチ $^{\square}$, $_{\square}$ で項目を選び、 $_{\square}$ ボタンまたはENTERボタンを押す。

メニュー表示を一つ前に戻す: ②ボタンまたはESCボタンを押す。

調節・設定の実施 : レバースイッチ $^{\square}$, $^{\square}$ で操作する。(詳細は各メニューの説明をお読みください。)

調節・設定の初期化:操作中にRESETボタンを押す。(クロック位相、言語選択、およびオートアジャスト

など、操作と同時に機能が実行される項目は、初期化されません。)

メニュー操作終了 : MENUボタンを押すか、数秒間何も操作を行わない。

メインメニュー

メインメニューでは下表の7つの項目を操作することができます。

下表に従って操作してください。

メインメニュー



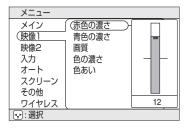
例:メインメニュー

	(明るさ)
設定項目	操作内容
明るさ	明るさの調節: 明るく □ ⇔ □ 暗く
コントラスト	コントラストの調節 :強く □ ⇔ □ 弱く
アスペクト	アスペクト (画面の縦横比) の選択: RGBまたはCOMPONENT VIDEOハイビジョン1125i(1035i/1080i)/750p入力のとき: 4:3 및 ⇔ △ 16:9 VIDEO、S-VIDEOまたはCOMPONENT VIDEO 525i/525p/625i入力のとき: 4:3 및 ⇔ △ 16:9 및 ⇔ △ 4:3小 ●入力信号によっては「4:3小」の画面が正しく表示されないことがあります。
表示位置	アスペクト「16:9」/「4:3小」表示位置の選択: 上段
ガンマ	ガンマモードの選択:
反転表示	反転モードの選択 : △/√ ボタンで選択する。 通常表示 ¬ ⇔ △ 左右反転 ¬ ⇔ △ 上下反転 ¬ ⇔ △ 上下左右反転
表示言語 [Language]	メニュー表示言語の選択: ENGLISH $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ FRANÇAIS $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ DEUTSCH $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ ESPAÑOL $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ ITALIANO $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ NORSK $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ NEDERLANDS $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ 日本語 $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ POTUGUÊS $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ 中文 $_{\triangledown}$ \Leftrightarrow $_{\square}^{\triangle}$ 한글

各種機能の設定(つづき)

映像1メニュー

映像1メニューでは下表の5つの項目を操作することができます。 下表に従って操作してください。



映像1メニュー 例: 映像1メニュー (赤色の濃さ)

設定項目	操作内容
赤色の濃さ	赤色の濃さ調節 : 濃く △ ⇔ √ 淡く
青色の濃さ	青色の濃さ調節: 濃く □ ⇔ ☑ 淡く
画質	画質の調節 (VIDEO/S-VIDEO入力) : くっきり □ ⇔ □ やわらかく
色の濃さ	色の濃さ調節 (VIDEO/S-VIDEO/COMPONENT VIDEO入力): 濃く $\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \$
色あい	色あいの調節 (VIDEO/S-VIDEO入力) : 緑っぽく □ ⇔ □ 赤っぽく

映像2メニュー

映像2メニューでは下表の5つの項目を操作することができます。

下表に従って操作してください。

映像2メニュー

メニュー メイン 映像1 (映像2 入力 オート スクリーン その他 ワイヤレス

(重値位置 グロック位相 水平サイズ オーバースキャン 12

例:映像2メニュー(垂直位置)

設定項目	操作内容
垂直位置	垂直位置の調節 (RGB入力):上へ □ ⇔ □ 下へ
水平位置	水平位置の調節 (RGB入力) : 左へ 🖺 ⇔ 🔻 右へ
クロック位相	クロック位相の調節 (RGB/COMPONENT VIDEO入力) : 右へ (△) ⇔ (√) 左へ ちらつきが無くなるように調節してください。
水平サイズ	水平サイズの調節 (RGB入力):大きく □ ⇔ □ 小さく ●水平サイズを大きく調節しすぎると 画像が正常に表示されなくなることがあります。この場合は水平サイズ調節中に RESETボタンを押して初期化し、調節しなおしてください。
オーバースキャン	オーバースキャン率(表示率)の選択(VIDEO/S-VIDEO/COMPONENTO VIDEO入力): 大 □ ⇔ □ 中 □ ⇔ □ 小 「大」を選ぶと、画面の表示領域に現われる画像情報が増え、表示上の文字などは小さくなります。「小」を選ぶと、画面の表示領域に現われる画像情報が減り、表示上の文字などは大きくなります。 ● 「大」を選ぶと、画面の上下部に筋状の模様やちらつきが出ることがあります。気になる場合は「小」を選ぶことをおすすめします。

入力メニュー

入力メニューでは下表3つの項目を操作することができます。 またRGB入力では入力メニューの初期画面に受信信号の水平およ び垂直波数が表示されます。下表に従って操作してください。

メニュー		
メイン	BNC	→RGB
映像1	VIDEO	COMPONENT
映像2	HDTV	
入力	SYNC ON G	
オート	P.IN P.入力	
スクリーン	P.IN P.位置	
その他		
ワイヤレス	l	J
→: 選択		

入力メニュー

人力メニュー	例: 入力メニュー(VIDEO)
設定項目	操作内容
BNC	BNC端子(R/CR/PR,G/Y,B/CB/PB,H,V)の機能選択: BNC(RGB) □ ⇔ BNC(COMPONENT) (R)(G)(B)(H)(V) (CR/PR)(Y)(CB/PB)(-)(-) (RGBB端子) COMPONENTB端子) 「BNC(RGB)」が選択されていると、RGB2の5つの端子(R/CR/PR,G/Y,B/CB/PB,H,V)はそのままRGB信号のBNC入力用として使用できます。 「BNC(COMPONENT)」を選択すると、RGB2の5つの端子のうち左寄り3つの端子(R/CR/PR,G/Y,B/CB/PB,H,V)を、COMPONENT VIDEO入力用のCR/PR,Y,B/CB端子として使用することができます。
	信号モードの選択 (VIDEO/S-VIDEO入力):
	AUTO $_{\!$
VIDEO	など)にご使用ください。 「AUTO」を選択すると、オートメニューの項目「オートアジャスト」 ③4 の VIDEO/S-VIDEO入力での機能が有効になり、同時に実行されて、上記のモードの中から適切な信号モードが自動選択されます。 ●この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しない場合があります。 ●この機能の実行には10秒程度の時間がかかります。 ●COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですが、信号は自動的に識別されます。HDTV信号については項目「HDTV」(本表、下)をご覧ください。
HDTV	HDTV信号モードの選択: 1080i □ ⇔ □ 1035i ●入力信号に適切でないモードが選択されると、画像が正常に表示されない場合があります。
SYNC ON G	SYNC ON Gモードの有効化/無効化: 有効 □ ⇔ □ 無効 「有効」を選択するとSYNC ON Gモードが設定されて、シンクオングリーン信号の受信が可能になります。 ●SYNC ON Gモードでは、入力信号によっては画像が正常に表示されないことがあります。その場合は、信号ケーブルを抜いて無信号状態にして本項目「SYNC ON G」で「無効」を選択してください。再度信号ケーブルを接続し、信号を入力しなおしてください。
P.IN P.入力	P.IN P.画面(*)の入力信号の選択: VIDEO ○ ⇔ S-VIDEO P.IN P.画面(子画面)に表示する信号を選択します。
P.IN P.位置	P.IN P.画面(*)の表示位置の選択: □ □ □ ⇔ △ □ □ □ ⇔ △ □ □ □ P.IN P.画面(子画面)に表示する位置を選択します。

(*)P.IN P.(ピクチャーインピクチャー)はRGB信号の画像を表示中の画面上に、子画面(P.IN P.画面)でビデオ信号の画像を 表示する機能です。(「子画面を表示する」29)

各種機能の設定(つづき)

オートメニュー

オートメニューでは下表 4 つの項目を操作することができます。 下表に従って操作してください。



例:オートメニュー (オートアジャスト)

オートメニュー

設定項目	操作内容
オートアジャスト	画像の自動調整: RGB入力のとき: 入力信号に合わせて、垂直位置、水平位置、クロック位相、および水平サイズを自動的に調整します。アプリケーション表示のウィンドウを最大表示にして実行してください。 VIDEO/S-VIDEO入力のとき: 入力信号に合わせて、適切な信号モードを自動的に選択します。この機能は入力メニューの項目「VIDEO」 で「AUTO」が選択されているときのみ有効です。 ●この機能は、PAL60など、信号入力によっては正しく機能しないことがあります。 ●この機能の実行には10秒程度の時間がかかります。 ●COMPONENT VIDEO入力については、この機能は無効ですが、信号は自動的に識別されます。HDTV信号については入力メニューの項目「HDTV」 33 をご覧ください。
キーストン //	台形歪み自動補正の実行: 本機の設置角度(前後の傾き)に対応して、自動で縦方向の台形歪みを補正することができます。 ●投射スクリーンが傾いている場合やプロジェクターが下に向いている場合、メインメニューの「反転表示」で「上下反転」または「上下左右反転」が選ばれている場合は正しい補正ができないことがあります。 ●ズーム調整がTELE側では、自動補正が過大になる場合があります。この機能はできるだけWIDE側でお使いください。
自動オフ	自動オフ時間の設定: 長く(最長 99分) □ ⇔ □ 短く(最短 1分) □ ⇔ □ (無効: 0分) 正常な信号入力が無い(信号が入力されていない、または仕様外の信号が入力されて いる) 状態がこの項目で設定した時間だけ継続すると、スタンバイモード(「電源の入 れかた」22) が設定されます。 「無効 (Omin)」を選択するとこの機能は無効になります。
ONE TOUCH (ONE TOUCH ② ボタンによるキーストン // 機能の有効化/無効化: 有効 ☑ ⇔ △ 無効 ONE TOUCHボタンを押すと映像の自動検索と画面の自動調整が実行されます。 (「ワンタッチ画面で調節する」 23)が、このとき同時にキーストン // (本表、上)を 実行するように設定することができます。「有効」が選ばれているとキーストンを実行 します。

スクリーンメニュー

スクリーンメニューでは下表の5つの項目を操作することができます。 下表に従って操作してください。



スクリーンメニュー

例:スクリーンメニュー (ブランク)

	(フランク)
設定項目	操作内容
ブランク	ブランク画面の選択: マイスクリーン □ ⇔ □ オリジナル □ ⇔ □ □ □ □ □ ⇔ □ □ □ ⇔ □ □ □ □ □ □ □
初期画面	初期画面の選択: マイスクリーン □ ⇔ □ オリジナル □ ⇔ □ 表示しない 「初期画面」を選択することができます。「初期画面」は正常な信号入力が無い(信号が入力されていない、または仕様外の信号が入力されている)と表示されます。 マイスクリーン: 項目「マイスクリーン」(本表、下)でお好みの画面が登録できます。工場出荷時には青色の無地画面が設定されています。 オリジナル: 既成の標準画面です。実際の画面でご確認ください。 表示しない:青色の無地画面です。 ●「マイスクリーン」および「オリジナル」の画面は、表示から数分後にブランク画面(本表、上)に変わります。ブランク画面が「マイスクリーン」または「オリジナル」の場合はすぐに黒の無地画面になります。
マイスクリーン	マイスクリーンの登録: この項目を実行すると、ブランク画面や初期画面のための「マイスクリーン」を登録するためのマイスクリーンメニューが表示されます。メニューに従って操作すると、表示中の受信映像からお好みの画面を切り取って登録することができます。 1.「画像の取り込みを開始しますか?」のメッセージが表示されます。ESC(またはRESET)ボタンを押すとマイスクリーンの実行を中止します。ENTERボタンを押すと画像が静止し、画面切り取り用の枠と、次のメッセージが現われます。登録したい画面を表示中にボタンを押してください。 2.「位置を設定して下さい。」のメッセージが表示されたら、ESC(またはRESET)ボタンを押すと、画像の静止が解除されて1の操作からやり直すことができます。 ③、⑤、⑥、⑦、⑦、⑦、⑦、⑦、⑦、⑦、⑦、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥、⑥
マイスクリーンサイズ	マイスクリーン表示サイズの選択: x 1 ∇ ⇔ Δ フル
マイスクリーンロック	マイスクリーン登録禁止機能の有効化/無効化: 有効 □ ⇔ □ 無効 「有効」を選択すると、項目「マイスクリーン」(本表、上)が実行できなくなり、マイスクリーン画面の書き換えを禁止することができます。

その他メニュー

その他メニューでは下表の5つの項目を操作することができます。 下表に従って操作してください。

その他メニュー

メニュー メイン 疆 映像1 静音 映像2 リモコン ランプタイマー 入力 オート フィルタータイマー . スクリーン その他 ワイヤレス ❤:選択

例: その他メニュー (音量)

その他メニュー	例:その他メニュー(音量)
設定項目	操作内容
音量	音量の調節 大きく ☑ ⇔ ☐ 小さく
静音	静音モードの有効化/無効化: 標準モード □ ⇔ □ 静音モード 「静音モード」を選択すると、プロジェクターが動作中に発する騒音を低減することができます。画像の明るさもやや抑えられます。
リモコン	リモコン受光部の選択: 本機には右図の3箇所のリモコン受光部(1, 2, 3) があります。どれを有効(図中[v])にし、どれを無効にするかの組み合わせを選択することができます。 ●周囲の照明などの影響で、リモコン操作が正常に働かないことがあります。このような場合は、この機能を使って不要な光の影響を受ける受光部を無効にしてください。 2 3 3 1 2 2 3 3 1 2 2 3 3 1 1 2 2 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 2 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 2 3 3 1 1 3 3 3 1 3 3 1 3 3 1 3 3 1 3 3 1 3 3 3 1 3 3 3 1 3
ランプタイマー	ランプタイマーの参照: この項目を選ぶと、現在使用しているランプの使用時間(前回ランプタイマーが初期化されてから現在までの時間)を参照することができます。 ランプタイマーの初期化 [ランプ交換時のみ実施のこと]: ランプタイマーの参照中に RESETボタンを3秒以上押しつづけると、ランプタイマー初期化用のメニューが表示 されます。ランプを交換した場合にのみ、「初期化する」を選択してください。ランプ タイマーが初期化されます。 初期化する← ○ 初期化しない ●ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。また、ランプを交換した場合には必ずランプタイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期 化されないと、交換メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。 ●ランプ交換の際は必ず「ランプについて」 27 をお読みください。
フィルタータイマー	フィルタータイマーの参照:この項目を選ぶと、現在使用しているエアーフィルターの使用時間(前回フィルタータイマーが初期化されてから現在までの時間)を参照することができます。 フィルタータイマーの初期化 [フィルター掃除/交換時のみ実施のこと]:フィルタータイマーの参照中にRESETボタンを3秒以上押しつづけると、フィルタータイマー初期化用のメニューが表示されます。エアーフィルターを掃除または交換した場合にのみ、「初期化する」を選択してください。フィルタータイマーが初期化されます。初期化する← 前 初期化しない ●エアーフィルターを掃除または交換せずにフィルタータイマーを初期化しないでください。また、エアーフィルターを掃除または交換した場合には必ずフィルタータイマーを初期化してください。タイマーが正しく初期化されないと、メッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。 ●エアーフィルター掃除の際は必ず「エアーフィルターについて」 39 をお読みください。

ワイヤレスメニュー

ワイヤレスメニューはワイヤレス機能が有効の場合にのみ有効です。ワイヤレス機能のご利用には別売の「ワ イヤレス&ネットワークモジュール」が必要です。ワイヤレスメニューについては「ワイヤレス&ネットワー クモジュール」の取扱説明書をご覧ください。ワイヤレス機能および「ワイヤレス&ネットワークモジュール」 については販売店にお尋ねください。

ランプについて









感電注意 高温注意 破裂注意

ランプ交換の際は、別売の交換用ランプの型名をご確認のうえ、必ず販売店にご連絡ください。 [交換用ランプ型名 : DT00531(CP-X880J-001)]

天吊り設置の場合やランプが破裂した場合は、ランプ交換作業も販売店にご依頼ください。お客様によるランプ交換は危険ですので絶対におやめください。

ランプ交換のまえには、必ず電源をオフにして電源コードを抜き、45分以上待ってランプを十分冷ましてください。高温状態での取り扱いは火傷や破裂の原因となります。

▲警告 本液晶プロジェクターに使用のランプはガラス製で、内部圧力の高い水銀ランプです。 高圧水銀ランプは、衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になって寿命が尽きたりする特性があります。ランプはそれぞれのランプによって寿命に大きな差があり、使用後まもなく破裂したり不点灯になったりすることもあります。また、ランプが破裂すると、ランプハウスにガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部の水銀を含むガスがプロジェクターの通風口から出たりすることがあります。

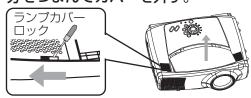
- ●天吊り設置状態ではランプカバーを開けないでください。万一、ランプが破裂していると、破 片が落下して危険です。また高所作業は危険ですので、ランプが破裂していない場合でも、ラ ンプ交換は必ず販売店にご依頼ください。
- ●ランプに衝撃を加えたり傷つけたりしますと、使用中に破裂する場合がありますので、ていねいに取り扱ってください。
- ●ランプは長時間ご使用になったり、交換時期を越えてご使用になると、破裂する可能性が高くなります。ランプ交換の指示(**図**、**囚**)が出た場合はこれに従って、お早めにランプ交換を行ってください。古いランプ(ご使用済み)の再利用はランプの破裂の原因となりますのでおやめください。
- ●ランプがご使用開始後短時間で破裂した場合は、ランプ以外の電気的障害をともなっている場合があります。このような場合は販売店にご相談ください。
- ●万一、ランプが破裂した場合(破裂音がします)は換気を十分にして、プロジェクターの通風口から排出されるガスを吸い込んだり、目や口に入ったりしないようにご注意ください。
- ●万一、ランプが破裂した場合(破裂音がします)は、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にランプ交換をご依頼ください。飛び散ったガラス片によってプロジェクター内部を傷つけたり、取り扱い時にけがの原因となることがありますので、お客様による清掃やランプ交換はおやめください。
- ●使用済みランプの廃棄については、廃棄を行う地域の条令や規則に従ってください。一般的にはガラスやビンと同類として扱われる場合が多いですが、ランプなどを分別収集の対象にしているところもありますのでご注意ください。
- ●ランプカバーを外した状態ではご使用にならないでください。

ランプについて(つづき)

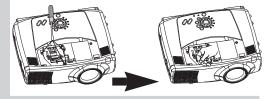
ランプの交換について

プロジェクターのランプには寿命があり、長時間使用すると映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。お早めの交換をお勧めします。LAMPインジケータが赤色に点灯したり、電源オン時に「ランプを交換して下さい。」などのメッセージが表示された場合は交換が必要です。(「メッセージについて」 52 または「インジケータランプについて」 52 ご参照)

- プロジェクターの電源をオフにして 電源コードを抜き、45分以上おい て冷ます。 交換用の新しいランプを準備する。
 - **▼** プロジェクターが十分冷めたのを確
 - 認する。ランプカバーロックを図のようにスライドさせて外し、浮き上がった部分をつまんでカバーを外す。



- 3 図に従って3本のネジをゆるめ、取っ手部分を持って静かにランプを取り外す
 - ●ランプハウスの内部には触れないようにご 注意ください。



- **4** 新しいランプを取り付け、3本のネジをしっかりと締めて固定する
- 5 ランプカバーの2箇所のツメをプロジェクター側に合わせながらもとのように取り付け、図の3箇所を押してきちんと閉めてください。



- 6 プロジェクターの電源を入れ、メニュー操作でランプタイマーを初期化する
 - ●ランプタイマーの初期化は、その他メニューの「ランプタイマー」**36** の項に従って行ってください。

お守りください

- ●ネジ止めはしっかりと確実に行ってください。不完全なネジ止めはけがや故障の原因となることがあります。
- ●ランプカバーを外した状態ではご使用にならないでください。
- ●「0時間後に電源を切ります。」のようなメッセージが表示された後に交換を行った場合は、電源オンから10分以内にランプタイマーの初期化を完了してください。10分を超えると電源が自動的にオフになります。
- ●ランプを交換せずにランプタイマーを初期化しないでください。また、ランプ交換時には必ず初期化してください。ランプタイマーが正しく初期化されないとメッセージなどの機能が正しく働きませんのでご注意ください。

お知らせ

LAMPインジケータは、ランプ部が高温になった場合にも赤色に点灯します。ランプ交換するまえに、電源をオフして20分程度おき、再び電源をオンしてください。再びLAMPインジケータが赤色に点灯した場合はランプ交換が必要です。

エアーフィルターについて

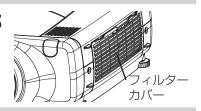
エアーフィルターのお手入れ

エアーフィルターは、約100時間を目安に掃除を行ってください。LAMPインジケータとTEMPインジケータが同時に赤色点滅したり、電源オン時に「エアーフィルターを掃除して下さい。」などのメッセージが表示された場合は掃除が必要です。(「メッセージについて」 または「インジケータランプについて」 20 ご参照)

1

プロジェクターの電源をオフにして電源コードを抜く

2 フィルターカバーの上からエアーフィルター部 を掃除機で掃除する



- **3** プロジェクターの電源を入れ、メニュー操作でフィルタータイマーを初期 化する
 - ●フィルタータイマーの初期化は、その他メニューの「フィルタータイマー」の項に従って行ってください。

エアーフィルターについて(つづき)

エアーフィルターの交換

エアーフィルターの汚れが落ちなくなったり破損した場合は交換が必要です。

エアーフィルター交換の際は、別売の交換用エアーフィルターの型名をご確認のうえ、必ず販売店 にご連絡ください。

[交換用エアーフィルター型名: NJ07081(CP-X880J 002)]

- **1** プロジェクターの電源をオフにして電源コードを抜き、新しいエアーフィルター(指定のもの)を準備する
- フィルターカバーとエアーフィルターを取り外す
- 3 新しいフィルターを入れ、フィルターカバーを取り付ける
- 4 プロジェクターの電源を入れ、メニュー操作でフィルタータイマーを初期 化する
 - ●フィルタータイマーの初期化は、その他メニューの「フィルタータイマー」の項に従って行ってく ださい。

お守りください

- ●お手入れのまえには必ず電源をオフにし、電源コードを抜いてください。本書の「使用上のご注意」 をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。
- ●エアーフィルターを外した状態で本機をご使用にならないでください。
- ●ほこりなどによりエアーフィルターがつまりますと、プロジェクター内部の温度が上昇して故障の 原因となることがあります。内部の温度上昇を防ぐために自動的に電源がオフになることがありま す。

その他のお手入れについて

内部のお手入れ:

安全なご使用のため、2年に1度を目安に、販売店へ清掃・点検をご依頼ください。ご自分での内部のお手入れは危険ですから絶対におやめください。

レンズのお手入れ:

市販のレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。レンズには直接手を触れないでください。

キャビネット、リモコン送信機のお手入れ:

ガーゼなどの柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は、水または水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、軽く拭いてください。さらに、乾いた柔らかい布で軽く拭いて仕上げてください。

お守りください

- ●お手入れのまえには必ず電源をオフにし、電源コードを抜いてください。本書の「使用上のご注意」をよくお読みになり、正しい方法でお手入れしてください。
- ●ベンジンやシンナーなど上記以外の洗剤や薬品はご使用にならないでください。
- ●スプレーはご使用にならないでください。
- ●硬いもので擦ったり、叩いたりしないでください。

信号入/出力端子ピン配置

RGB IN [1]/[2] RGB OUT

5 4 3 2 1 0 9 8 7 6 5 4 3 2 11

Dサブ15ピン・シュリンク端子

Dサ	ナブ15ピン・シュリンク端子						
ピン No.	信号						
1	映像入力(赤)						
2	映像入力(緑)						
3	映像入力(青)						
4	_						
5	接地						
6	接地(赤)						
7	接地(緑)						
8	接地(青)						
9	_						
10	接地						
11	_						
	RGB IN [1]: SDA(DDC)						
12	RGB IN [2]: -						
	RGB OUT : -						
13	水平同期 / 複合同期						
14	垂直同期						
	RGB IN [1]: SCL(DDC)						
15	RGB IN [2]: -						
	RGB OUT : -						

S-VIDEO



ミニDIN4ピン端子

	ミニDIN4ピン端子					
ピン No.	信号					
1	色信号 NTSC,バースト: 0.286V(p-p),75Ω終端 PAL/SECAM,バースト: 0.3V(p-p),75Ω終端					
2	輝度信号					
3	接地					
4	接地					

信号	端子	仕様					
	RGB	映像信号:RGBセパレート、アナログ、0.7V(p-p)、75Ω終端(正極性) 水平/垂直同期信号:TTLレベル(正極性/負極性) 複合同期信号:TTLレベル Dサブ15ピン・シュリンク ジャック					
RGB 信号入力	BNC(RGB) (R,G,B,H,V)	映像信号:RGBセパレート、アナログ、0.7V(p-p)、75Ω終端(正極性) 水平/垂直同期信号:TTLレベル(正極性/負極性) 複合同期信号:TTLレベル BNCコネクタ×5					
	DVI	TMDS、DC150-1200mV/AC1.56Vp-p、TTLレベル(正極性/負極性) DVIコネクタ					
	AUDIO IN 1	200mV(rms)、57kΩ(最大 3.0V(p-p))					
	AUDIO IN 2	ステレオミニジャック					
	VIDEO IN	1.OV(p-p)、75Ω終端、 RCAジャック					
VIDEO	S-VIDEO IN	輝度信号:1.0V(p-p), 75Ω終端 色信号 (NTSC,バースト): 0.286V(p-p)、75Ω終端 色信号(PAL/SECAM, バースト): 0.300V(p-p)、75Ω終端 ミニDIN4ピン・ジャック					
信号入力	COMPONENT VIDEO (CR/PR, CB/PB, Y)	Y信号:1.0V(p-p)、75Ω終端 CR/PR信号:0.7V(p-p)、75Ω終端 CB/PB信号:0.7V(p-p)、75Ω終端 RCAジャック×3(BNCコネクタ×5共用)					
	BNC(COMPONENT) (Cr/Pr, Cb/Pb, Y)						
	AUDIO IN (R, L)	200mV(rms), 57kΩ(最大3.0V(p-p))、RCAジャック					
信号出力	RGB OUT	映像信号:RGBセパレート、アナログ0.7V(p-p)、75Ω (正極性) 同期信号:H,Vセパレート、TTLレベル (正極性/負極性) 複合同期信号:TTLレベル Dサブ15ピン·シュリンク·ジャック					
	AUDIO OUT	200mV(rms)、出力インピーダンス1kΩ(最大3.0V(p-p)) ステレオミニジャック					
コントロール	CONTROL	Dサブ15ピンシュリンクプラグ					
機能	USB	USBジャック(Bタイプ)					

パソコン信号について

解像度 H×V	fH (kHz)	fV (Hz)	規格 信号モード		表示 モード
720×400	37.9	85.0	VESA	TEXT	拡大
640×480	31.5	59.9	VESA	VGA (60Hz)	拡大
640×480	35.0	66.7		Mac13"mode	拡大
640×480	37.9	72.8	VESA	VGA (72Hz)	拡大
640×480	37.5	75.0	VESA	VGA (75Hz)	拡大
640×480	43.3	85.0	VESA	VGA (85Hz)	拡大
800×600	35.2	56.3	VESA	SVGA (56Hz)	拡大
800×600	37.9	60.3	VESA SVGA (60Hz		拡大
800×600	48.1	72.2	VESA	SVGA (72Hz)	拡大
800×600	46.9	75.0	VESA	SVGA (75Hz)	拡大
800×600	53.7	85.1	VESA	SVGA (85Hz)	拡大
832×624	49.7	74.5		Mac16"mode	拡大
1024×768	48.4	60.0	VESA	XGA (60Hz)	
1024×768	56.5	70.1	VESA	XGA (70Hz)	
1024×768	60.0	75.0	VESA	XGA (75Hz)	
1024×768	68.7	85.0	VESA	XGA (85Hz)	
1152×864	67.5	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280×960	60.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280×1024	64.0	60.0	VESA	SXGA (60Hz)	縮小
1280×1024	80.0	75.0	VESA	SXGA (75Hz)	縮小
1280×1024	91.2	85.0	VESA	SXGA (85Hz)	縮小
1600×1200	75.0	60.0	VESA	UXGA (60Hz)	縮小

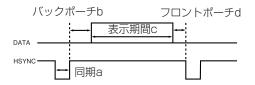
お知らせ

- ●パソコンによっては複数の表示モードを持っているものがあり、本機では対応できないモードを含む場合もあります。
- ●本機とパソコンを接続するまえに、端子形状、信号レベル、タイミングや解像度などの適合性を予めご確認ください。
- ●入力信号によってはフルサイズで表示されない場合があります。
- ●コンポジット、シンクオングリーンなどの同期信号の場合は、正常に表示できない場合があります。
- ●本機は解像度UXGA(1600×1200)の信号まで表示することができます(DVI入力を除く)が、プロジェクターのパネル解像度に交換されて表示されます。入力信号の解像度がプロジェクターのパネル解像度と同じである場合に最良のディスプレイ・パフォーマンスが達成できます。
- ●DVI入力ではUXGA(1600×1200)の信号を表示できません。

, パソコン信号について (つづき)

初期設定信号について

本機では下記の信号を初期設定していますが、パソコンは機種によって信号タイミングが異なる場合があります。必要に応じてメニューの「垂直位置」「水平位置」の調節を行ってください。





パソコン/	水平信号タイミング(μs)						
信号源	а	b	С	d			
TEXT	2.0	3.0	20.3	1.0			
VGA (60Hz)	3.8	1.9	25.4	0.6			
Mac 13"mode	2.1	3.2	21.2	2.1			
VGA (72Hz)	1.3	3.8	20.3	1.0			
VGA (75Hz)	2.0	3.8	20.3	0.5			
VGA (85Hz)	1.6	2.2	17.8	1.6			
SVGA (56Hz)	2.0	3.6	22.2	0.7			
SVGA (60Hz)	3.2	2.2	20.0	1.0			
SVGA (72Hz)	2.4	1.3	16.0	1.1			
SVGA (75Hz)	1.6	3.2	16.2	0.3			
SVGA (85Hz)	1.1	2.7	14.2	0.6			
Mac 16"mode	1.1	3.9	14.5	0.6			
XGA (60Hz)	2.1	2.5	15.8	0.4			
XGA (70Hz)	1.8	1.9	13.7	0.3			
XGA (75Hz)	1.2	2.2	13.0	0.2			
XGA (85Hz)	1.0	2.2	10.8	0.5			
1152×864 (75Hz)	1.2	2.4	10.7	0.6			
1280×960 (60Hz)	1.0	2.9	11.9	0.9			
1280×1024 (60Hz)	1.0	2.3	11.9	0.4			
1280×1024(75Hz)	1.1	1.8	9.5	0.2			
1280×1024(85Hz)	1.0	1.4	8.1	0.4			
1600×1200(60Hz)	1.2	1.9	9.9	0.4			

パソコン/	垂直信·	号タイミ	ング(ラ	イン数)
信号源	а	b	С	d
TEXT	3	42	400	1
VGA (60Hz)	2	33	480	10
Mac 13"mode	3	39	480	3
VGA (72Hz)	3	28	480	9
VGA (75Hz)	3	16	480	1
VGA (85Hz)	3	25	480	1
SVGA (56Hz)	2	22	600	1
SVGA (60Hz)	4	23	600	1
SVGA (72Hz)	6	23	600	37
SVGA (75Hz)	3	21	600	1
SVGA (85Hz)	3	27	600	1
Mac 16"mode	3	39	624	1
XGA (60Hz)	6	29	768	3
XGA (70Hz)	6	29	768	3
XGA (75Hz)	3	28	768	1
XGA (85Hz)	3	36	768	1
1152×864 (75Hz)	3	32	864	1
1280×960 (60Hz)	3	36	960	1
1280×1024 (60Hz)	3	38	1024	1
1280×1024(75Hz)	3	37	1024	2
1280×1024(85Hz)	3	44	1024	1
1600×1200(60Hz)	3	46	1200	1

パソコンの画面を操作する

リモコンを簡易的なマウスとして使ったり、キーボードの一部として使うことができます。

⚠ 注意

マウス/キーボード・コントロールについてのご注意: <u>誤った取り扱い</u>は<u>機器故障の原因</u>となることがあります。

- ●パソコン以外には接続しないでください。
- ●接続まえには必ず接続する機器の説明書をお読みください。
- ●パソコンの動作中には接続ケーブルを抜き差ししないでください。



PS/2、ADB、シリアル・マウスコントロール

- 1.プロジェクターおよびパソコンの電源を切り、プロジェクターのCONTROL端子をマウスケーブルでパソコンに接続してください。
- マウスケーブルでパソコンに接続してください。 2.USBケーブルが接続されている場合は外してください。USBケーブルが接続されているとUSBコントロール機能が優先されてCONTROL端子からのマウスコントロールが機能しません。
- 3.先にプロジェクター、後にパソコンの順で電源をオンにしてください。 下表のコントロールができます。うまく機能しない場合はコンピュータを再起動 (ソフトリセットまたはリセットスイッチを操作)してください。

できること	リモコンの操作
カーソル移動	ディスクパッド () で移動する
マウスの左ボタンのクリック	ディスクパッドの真中 👜 を押す
マウスの右ボタンのクリック	右マウスボタン 📵 を押す

USBマウス/キーボード・コントロール

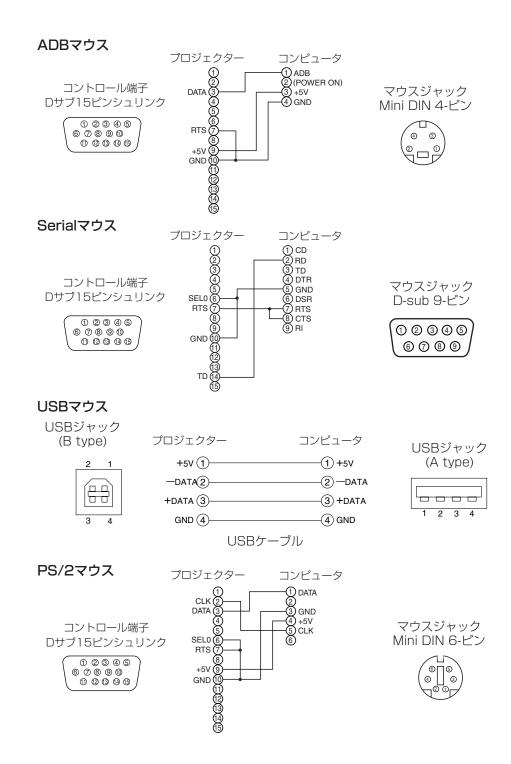
1.プロジェクターのUSB端子とパソコンを、USBケーブルでに接続してください。 下表のコントロールができます。

できること	リモコンの操作
カーソル移動	ディスクパッド () で移動する
マウスの左ボタンのクリック	ディスクパッドの真中 👜 を押す
マウスの右ボタンのクリック	右マウスボタン 📵 を押す
キーボードの ② ⑤ 🏻 🔻キー押下	
キーボードのENTERキー押下	ENTERボタンを押す
キーボードのPAGE UPキー押下	PAGE UPボタンを押す
キーボードのPAGE DOWNキー押下	PAGE DOWNボタンを押す
キーボードのESCキー押下	ESCボタンを押す

お知らせ

- ●ノートタイプ・パソコンなどでポインティングデバイス(トラックボールなど)が内蔵されていると、本機のコントロールが実行できないことがあります。この場合は接続まえにコンピュータのBIOS設定(システムセットアップ)で外部マウスを選択し、ポインティングデバイスを無効にしてください。またパソコンによってはユーティリティプログラムが無いとマウスが動かないものがあります。詳細はコンピュータのハードウェアの説明書をご覧ください。
- ●本機のUSBコントロールはWindows95バージョンOSR2.1以上でご使用になれます。パソコンの設定やマウスドライバによってはご使用になれない場合があります。
- ●本機のUSBコントロールは上記の機能のみ有効です。ボタンの同時押し操作(例: ② ボタンと △ ボタンの同時押しで右斜め上へのカーソルを移動する)などは実行できません。
- 時押しで右斜め上へのカーソルを移動する)などは実行できません。
 ●ランプのウォームアップ(POWERインジケータが緑色に点滅)中、音量の調節や表示位置の調節、台形歪みの補正、画面の拡大、またはブランク機能を実行しているとき、およびメニュー画面を表示しているときには、本機能は無効です。

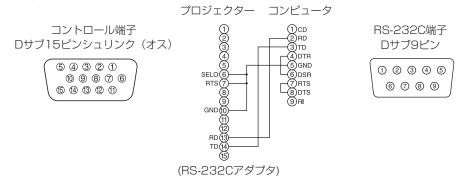
パソコンの画面を操作する(つづき)



RS-232C通信について

RS-232C通信

- (1) 本機およびコンピュータの電源を切り、RS-232CアダプタとRS-232Cケーブルで接続してください。
- (2) コンピュータの電源を入れ、コンピュータが立ち上がったあとに本機の電源を入れてください。



通信設定:19200bps, 8N1

プロトコル構成:ヘッダ(7バイト)+コマンドデータ(6バイト)

ヘッダ:BE + EF + 03 + 06 + 00 + CRC_low + CRC_hige CRC_low: コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ下位1バイト CRC high: コマンドデータ6バイトに対するCRCフラグ上位1バイト

コマンドデータ:

コマンドデータの構成

byte_0	byte_1	byte_2	byte_3	byte_4	byte_5	
Action		Ту	pe	Setting code		
low	high	low	high	low	high	

Action (byte 0 - 1)

Actionの値	分 類	類 内容					
1	SET	設定を任意の値に変更します。					
2	GET	プロジェクター内部の設定値を読み出します。					
4	INCREMENT	設定値を1つ増やします。					
5	DECREMENT	設定値を1つ減らします。					
6	EXECUTE	コマンドを実行します。					

RS-232C通信について(つづき)

プロジェクターの状態を問い合わせる場合(Get command)

- (1) コンピュータから質問コードヘッダ+コマンドデータ ('02H'+'00H'+ type (2 bytes) +'00H'+'00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは回答コード'1DH'+data (2 byte)をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定を変更する場合(Set command)

- (1) コンピュータから質問コードヘッダ+コマンドデータ ('01H'+'00H'+ type (2 bytes)+セッティング コード(2 bytes)) をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を変更します。
- (3) プロジェクターは回答コード'06H'をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定をデフォルトにする場合(Reset Command)

- (1) コンピュータからデフォルト設定コードヘッダ+コマンドデータ ('06H'+'00H'+ type (2 bytes) +'00H'+'00H') を プロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは指定された設定コードをデフォルトに変えます。
- (3) プロジェクターは回答コード'06H'をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を増やす場合 (Increment command)

- (1) コンピュータから増加設定コードヘッダ+コマンドデータ ('04H'+'00H'+ type (2 bytes) +'00H'+'00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を増加します。
- (3) プロジェクターは回答コード'06H'をコンピュータへ返します。

プロジェクターの設定値を減らす場合 (Decrement command)

- (1) コンピュータから減少設定コードヘッダ+コマンドデータ ('05H'+'00H'+ type (2 bytes) +'00H' + '00H') をプロジェクターに送ります。
- (2) プロジェクターは上記設定コードに基づき設定を減少します。
- (3) プロジェクターは回答コード'06H'をコンピュータへ返します。

プロジェクターが送信されたコマンドを理解できない場合

プロジェクターが送られたコマンドを理解できない場合は、エラーコード'15H'をプロジェクターに送ります。いくらかのプロジェクターは他の仕事を催促しているRS-232C命令を無視します。

もし、エラーメッセージ'15H' が返される場合は、再度同じコードを送ってください。

プロジェクターが送信されたデータを実行できない場合

プロジェクターが送られたコマンドを実行できない場合は、エラーコードの'1cH'+'xxxxH'を返します。

なお、必要なデータ符号長より長い場合、プロジェクターは余分なデータ符号を無視します。逆に、必要なデータ符号長より短い場合、プロジェクターは本エラーコードを返します。

お知らせ

- ●プロジェクターが未定義のコマンドあるいはデータを受け取った場合は、動作を保証できません。
- ●回答コードと他のコードの間隔は40ms以上あけてください。
- ●セットの電源投入時およびランプ点灯後にプロジェクターからテスト用のデータが出力されますが無視してください。
- ●ウオームアップ中はコマンドを受信できません。

RS-232Cコマンド一覧

Names	Operation type			Header			Command data			
ivallies		Operation type		rieauei		CRC	Action	Туре	Setting code	
		Blue	BE EF	03	06 00	CB D3	01 00	00 30	03 00	
		White	BE EF	03	06 00	6B D0	01 00	00 30	05 00	
Blank Color	Set	Black	BE EF	03	06 00	9B D0	01 00	00 30	06 00	
		MyScreen	BE EF	03	06 00	FB CA	01 00	00 30	20 00	
		ORIGNAL	BE EF	03	06 00	FB E2	01 00	00 30	40 00	
		Get	BE EF	03	06 00	08 D3	02 00	00 30	00 00	
		Normal	BE EF	03	06 00	C7 D2	01 00	01 30	00 00	
	Cot	H Inverse	BE EF	03	06 00	57 D3	01 00	01 30	01 00	
Mirror	Set	V Inverse	BE EF	03	06 00	A7 D3	01 00	01 30	02 00	
		H&V Inverse	BE EF	03	06 00	37 D2	01 00	01 30	03 00	
		Get	BE EF	03	06 00	F4 D2	02 00	01 30	00 00	
	Set	Normal	BE EF	03	06 00	83 D2	01 00	02 30	00 00	
Freeze	Jei	Freeze	BE EF	03	06 00	13 D3	01 00	02 30	01 00	
		Get	BE EF	03	06 00	B0 D2	02 00	02 30	00 00	
		ORIGNAL	BE EF	03	06 00	0B D2	01 00	04 30	00 00	
Startup	Set	OFF	BE EF	03	06 00	9B D3	01 00	04 30	01 00	
Startup		MyScreen	BE EF	03	06 00	CB CB	01 00	04 30	20 00	
		Get	BE EF	03	06 00	38 D2	02 00	04 30	00 00	
		English	BE EF	03	06 00	F7 D3	01 00	05 30	00 00	
		Français	BE EF	03	06 00	67 D2	01 00	05 30	01 00	
		Deutsch	BE EF	03	06 00	97 D2	01 00	05 30	02 00	
		Español	BE EF	03	06 00	07 D3	01 00	05 30	03 00	
		Italiano	BE EF	03	06 00	37 D1	01 00	05 30	04 00	
1	Set	Norsk	BE EF	03	06 00	A7 D0	01 00	05 30	05 00	
Language		Nederlands	BE EF	03	06 00	57 D0	01 00	05 30	06 00	
		Português	BE EF	03	06 00	C7 D1	01 00	05 30	07 00	
		日本語	BE EF	03	06 00	37 D4	01 00	05 30	08 00	
		中文	BE EF	03	06 00	A7 D5	01 00	05 30	09 00	
		한글	BE EF	03	06 00	57 D5	01 00	05 30	0A 00	
		Get	BE EF	03	06 00	C4 D3	02 00	05 30	00 00	
		Get	BE EF	03	06 00	7C D2	02 00	07 30	00 00	
Magnify		Increment	BE EF	03	06 00	1A D2	04 00	07 30	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	CB D3	05 00	07 30	00 00	
		Get	BE EF	03	06 00	08 86	02 00	10 31	00 00	
Auto off		Increment	BE EF	03	06 00	6E 86	04 00	10 31	00 00	
		Decrement	BE EF	03	06 00	BF 87	05 00	10 31	00 00	
Brightness Reset		Execute		03	06 00	58 D3	06 00	00 70	00 00	
Contrast Reset		Execute	BE EF	03	06 00	A4 D2	06 00	01 70	00 00	
V.Position Reset		Execute	BE EF	03	06 00	E0 D2	06 00	02 70	00 00	

RS-232C通信について(つづき) RS-232Cコマンド一覧(つづき)

			II				Comman	d data		
Names		Operation type		Н	leader		CRC	Action	Туре	Setting code
H.Position Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	IC D3	06 00	03 70	00 00
H.Size Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	68 D2	06 00	04 70	00 00
Color Balance R Reset	Execute		BE	EF	03	06 00	94 D3	06 00	05 70	00 00
Color Balance B Reset	Execute		BE	EF	03	06 00	D0 D3	06 00	06 70	00 00
Sharpness Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	C4 D0	06 00	09 70	00 00
Color Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	80 D0	06 00	0A 70	00 00
Tint Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	7C D1	06 00	0B 70	00 00
Keystone_V Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	08 D0	06 00	0C 70	00 00
Keystone_H Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	98 D8	06 00	20 70	00 00
Auto Adjust		Execute	BE	EF	03	06 00	91 D0	06 00	0A 20	00 00
Auto Keystone_V		Execute	BE	EF	03	06 00	E5 D1	06 00	0D 20	00 00
Lamp Time Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	58 DC	06 00	30 70	00 00
Filter Time Reset		Execute	BE	EF	03	06 00	98 C6	06 00	40 70	00 00
	Set	off	BE	EF	03	06 00	FB D8	01 00	20 30	00 00
Blank on/off	- 561	on	BE		03	06 00	6B D9	01 00	20 30	01 00
		Get	BE		03	06 00	C8 D8	02 00	20 30	00 00
			BE	EF	03	06 00	D9 D8	02 00	20 60	00 00
			(Exan	nple of	Return		2 00	03 00		
Error Status		Get	(Norm	-	Cover-		an-error)	(Lamp-erro	or)	
			04 00			00	06 00		07 00	08 00
			<u>`</u>	p-error)		flow-error)	(Lamp-Ti		(Cool-error	, , ,
Power	Set	OFF ON	BE BE		03	06 00 06 00	2A D3 BA D2	01 00 01 00	00 60 00 60	00 00
Fower		Get	BE		03	06 00	19 D3	02 00	00 60	00 00
		RGB1	BE		03	06 00	FE D2	01 00	00 20	00 00
		RGB2	BE		03	06 00	3E D0	01 00	00 20	04 00
	Set	Video	BE	EF	03	06 00	6E D3	01 00	00 20	01 00
		SVideo	BE		03	06 00	9E D3	01 00	00 20	02 00
Input Source		Component	BE		03	06 00	AE D1	01 00	00 20	05 00
		DVI	BE		03	06 00	0E D2	01 00	00 20	03 00
						06 00			00 20	
		BNC(Component)	BE		03		5E D1	01 00		06 00
		Get	BE		03	06 00	CD D2	02 00	00 20	00 00
		Get	BE		03	06 00	31 D3	02 00	01 20	00 00
Volume		Increment	BE	EF	03	06 00	57 D3	04 00	01 20	00 00
		Decrement	BE	EF	03	06 00	86 D2	05 00	01 20	00 00
	Ca+	Normal	BE	EF	03	06 00	46 D3	01 00	02 20	00 00
Mute	Set	Mute	BE	EF	03	06 00	D6 D2	01 00	02 20	01 00
		Get	BE	EF	03	06 00	75 D3	02 00	02 20	00 00
		Get	BE	EF	03	06 00	89 D2	02 00	03 20	00 00
Brightness		Increment	BE	EF	03	06 00	EF D2	04 00	03 20	00 00
		Decrement	BE		03	06 00	3E D3	05 00	03 20	00 00
		Get	BE		03	06 00	FD D3	02 00	04 20	00 00
Contract		Increment	BE		03	06 00	9B D3	04 00	04 20	00 00
Contrast			BE							00 00
		Decrement			03	06 00	4A D2	05 00	04 20	
		Get	BE		03	06 00	01 D2	02 00	05 20	00 00
Color Balance R		Increment	BE	EF	03	06 00	67 D2	04 00	05 20	00 00
	I	Decrement	l 55	EF	03	06 00	B6 D3	05 00	05 20	00 00

N.	nes Operation type		Hondor		Command data				
Names				Header		CRC	Action	Туре	Setting code
		Get	BE EF	03	06 00	45 D2	02 00	06 20	00 00
Color Balance B		Increment	BE EF	03	06 00	23 D2	04 00	06 20	00 00
	Decrement		BE EF	03	06 00	F2 D3	05 00	06 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	B9 D3	02 00	07 20	00 00
Keystone_V		Increment	BE EF	03	06 00	DF D3	04 00	07 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	0E D2	05 00	07 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	E9 D0	02 00	0B 20	00 00
Keystone_H		Increment	BE EF	03	06 00	8F D0	04 00	0B 20	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	5E D1	05 00	0B 20	00 00
		4:3	BE EF	03	06 00	9E D0	01 00	08 20	00 00
Aspect	Set	16:9	BE EF	03	06 00	0E D1	01 00	08 20	01 00
		Small	BE EF	03	06 00	FE D1	01 00	08 20	02 00
		Get Default	BE EF	03	06 00	AD D0 62 D1	02 00 01 00	08 20 09 20	00 00
Picture	Set	Bottom	BE EF	03	06 00	F2 D0	01 00	09 20	00 00
Position at		Top	BE EF	03	06 00	02 D0	01 00	09 20	02 00
16 : 9 or Small		Get	BE EF	03	06 00	51 D1	02 00	09 20	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D 83	02 00	00 21	00 00
V.Position		Increment	BE EF	03	06 00	6B 83	04 00	00 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	BA 82	05 00	00 21	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 82	02 00	01 21	00 00
H.Position		Increment	BE EF	03	06 00	97 82	04 00	01 21	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	46 83	05 00	01 21	00 00
	Get Increment		BE EF	03	06 00	B5 82	02 00	02 21	00 00
H.Size			BE EF	03	06 00	D3 82	04 00	02 21	00 00
		Decrement		03	06 00	02 83	05 00	02 21	00 00
H.Phase	Get Increment		BE EF BE EF	03	06 00 06 00	49 83 2F 83	02 00	03 21 03 21	00 00
Till Hado	Decrement		BE EF	03	06 00	FE 82	05 00	03 21	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	F1 72	02 00	01 22	00 00
Sharpness	Increment Decrement		BE EF	03	06 00	97 72	04 00	01 22	00 00
			BE EF	03	06 00	46 73	05 00	01 22	00 00
	Get		BE EF	03	06 00	B5 72	02 00	02 22	00 00
Color			BE EF	03	06 00	D3 72	04 00	02 22	00 00
Coloi	Increment								
		Decrement	BE EF	03	06 00	02 73	05 00	02 22	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	49 73	02 00	03 22	00 00
Tint		Increment	BE EF	03	06 00	2F 73	04 00	03 22	00 00
		Decrement	BE EF	03	06 00	FE 72	05 00	03 22	00 00
		RGB	BE EF	03	06 00	C2 D7	01 00	11 20	00 00
BNC	Set	Component	BE EF	03	06 00	52 D6	01 00	11 20	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	F1 D7	02 00	11 20	00 00
		Auto	BE EF	03	06 00	9E 75	01 00	00 22	0A 00
							01 00		
		NTSC	BE EF	03	06 00	FE 71		00 22	04 00
		PAL	BE EF	03	06 00	6E 70	01 00	00 22	05 00
Video Format	Set	SECAM	BE EF	03	06 00	6E 75	01 00	00 22	09 00
		NTSC 4.43	BE EF	03	06 00	5E 72	01 00	00 22	02 00
		M-PAL	BE EF	03	06 00	FE 74	01 00	00 22	08 00
		N-PAL	BE EF	03	06 00	0E 71	01 00	00 22	07 00
		Get	BE EF	03	06 00	0D 73	02 00	00 22	00 00
		1080i	BE EF	03	06 00	F2 73	01 00	05 22	00 00
HDTV	Set		BE EF						
אוטח		1035i		03	06 00	62 72	01 00	05 22	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	C1 73	02 00	05 22	00 00

RS-232C通信について(つづき) RS-232Cコマンド一覧(つづき)

Names	Names Operation type		Header			CDC	A -4!	Commar	
			DE 55			CRC	Action	Туре	Setting code
Sync on G	Set	off on	BE EF	03	06 00	CB D0 5B D1	01 00 01 00	08 30 08 30	01 00 00 00
Sync on G		Get	BE EF	03	06 00	68 D1	02 00	08 30	00 00
		off	BE EF	03	06 00	FE 22	01 00	00 23	00 00
	Set	Large	BE EF	03	06 00	6E 23	01 00	00 23	01 00
PinP Size		Small	BE EF	03	06 00	9E 23	01 00	00 23	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	CD 22	02 00	00 23	00 00
		Upper left	BE EF	03	06 00	02 23	01 00	01 23	00 00
		Upper right	BE EF	03	06 00	92 22	01 00	01 23	01 00
PinP Position	Set	Bottom left	BE EF	03	06 00	62 22	01 00	01 23	02 00
Tilli T Oslilott			BE EF	03	06 00	F2 23	01 00	01 23	03 00
		Bottom right							
		Get	BE EF	03	06 00	31 23	02 00	01 23	00 00
D: D A .! I	Set	RGB	BE EF	03		BA 22	01 00	03 23	00 00
PinP Audio ch		Video	BE EF	03	06 00	2A 23	01 00	03 23	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	89 22	02 00	03 23	00 00
	Set	Video	BE EF	03	06 00	D6 22	01 00	02 23	01 00
PinP Input		S-Video	BE EF	03	06 00	26 22	01 00	02 23	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	75 23	02 00	02 23	00 00
WILLIAMS	Set	NORMAL	BE EF	03	06 00	3B 23	01 00	00 33	00 00
WHISPER		WHISPER Get	BE EF	03	06 00 06 00	AB 22 08 23	01 00 02 00	00 33	01 00 00 00
		NORMAL	BE EF	03	06 00	C7 F0	01 00	A1 30	00 00
CAMMA	Set	CINEMA	BE EF	03	06 00	57 F1	01 00	A1 30	01 00
GAMMA		DYNAMIC	BE EF	03	06 00	A7 F1	01 00	A1 30	02 00
		Get	BE EF	03	06 00	F4 F0	02 00	A1 30	00 00
		Large	BE EF	03	06 00	C2 71	01 00	09 22	02 00
Over Scan	Set	Middle	BE EF	03	06 00	32 71	01 00	09 22	01 00
Over odan		Small	BE EF	03	06 00	A2 70	01 00	09 22	00 00
		Get	BE EF	03	06 00	91 70	02 00	09 22	00 00
	0-4	Full	BE EF	03	06 00	43 D6	01 00	12 30	00 00
MyScreen Size	Set	X1	BE EF	03	06 00	D3 D7	01 00	12 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	70 D6	02 00	12 30	00 00
		off	BE EF	03	06 00	3B EF	01 00	C0 30	00 00
MyScreen Lock	Set	on	BE EF	03	06 00	AB EE	01 00	C0 30	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	08 EF	02 00	C0 30	00 00
Lamp Time		Get	BE EF	03	06 00	C2 FF	02 00	90 10	00 00
Filter Time		Get	BE EF	03	06 00	C2 F0	02 00	A0 10	00 00
Tiller Tille		off	BE EF	03	06 00	FF 32	01 00	00 26	00 00
IR Remote Front	Set	on	BE EF	03	06 00	6F 33	01 00	00 26	01 00
IT HOMOLO I TOM		Get	BE EF		06 00	CC 32	02 00	00 26	00 00
		off	BE EF	03			02 00		00 00
ID Dorosto D	Set			03	06 00	03 33		01 26	
IR Remote Rear		on	BE EF	03	06 00	93 32	01 00	01 26	01 00
	-	Get	BE EF	03	06 00	30 33	02 00	01 26	00 00
	Set	off	BE EF	03	06 00	47 33	01 00	02 26	00 00
IR Remote Top		on	BE EF	03	06 00	D7 32	01 00	02 26	01 00
		Get	BE EF	03	06 00	74 33	02 00	02 26	00 00

故障かな?と思ったら

メッセージについて

本機では電源オン時、下表のようなメッセージを表示することがあります。画面上にメッセージが 現れたら、下表に従って対処してください。

メッセージ	内 容
ランプを交換して下さい。 ランプを交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 (※1)	ランプ使用時間が2000時間に近づいています。(※2) 新しいランプの準備と早めの交換をお勧めします。ランプ交換後は必ずランプタイマーをリセットしてください。
ランプを交換して下さい。 ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 ** 時間後に電源を切ります。 (※1)	ランプ使用時間が2000時間に近づいています。あと** 時間以内にランプを交換することをお勧めします。(※2)ランプが2000時間に達すると、自動的に電源がオフされます。「ランプについて」 37 に従ってランプを交換してください。ランプ交換後は必ずランプタイマーをリセットしてください。
ランプを交換して下さい。 ランプ交換後、 ランプタイマーをリセットして下さい。 O時間後に電源を切ります。	ランプの使用時間が2000時間に達しましたので、まもなく電源が自動オフされます。(※2) すぐに電源をオフにし、「ランプについて」 [37] に従ってランプを交換してください。 ランプ交換後は必ず「その他メニュー」の「ランプタイマー」を初期化してください。
エアーフィルターを掃除してください。 エアーフィルター掃除後、 フィルタータイマーをリセットして下さい。	エアーフィルターの掃除時期のお知らせです。「エアーフィルターについて」 ② をご覧ください。 掃除後に「その他メニュー」の「フィルタータイマー」の項を操作して、フィルタータイマーを初期化してください。
**に信号が入力されていません	入力信号がみつかりません。 信号入力の接続や信号源の状態をご確認ください。
** の信号は同期範囲外です	入力されている信号の水平または垂直周波数は本機の対応範囲外です。 本機および信号源の仕様をご確認ください。
吸気口をチェックしてください	内部の温度が上昇しています。電源をオフにし、20分程度おいて本機を冷ましてください。以下のことをご確認の上、再度電源をオンにしてください。 ・通風口が塞がっていないか? ・エアーフィルターは汚れていないか? ・周囲温度が35℃を超えていないか?

お知らせ

- (※1) このメッセージは約3分で自動消去しますが、電源オンごとに再現します。
- (※2) ランプには寿命があり、使用時間が長時間になるとランプが不点灯となったり、破裂したりする特性があります。本機は、ランプの使用時間が2000時間に達すると自動的に電源をオフするシャットダウン機能を備えております。但し、ランプの寿命はランプによって大きな差があるため、シャットダウン機能が働く前に不点灯となる場合もあります。

故障かな?と思ったら(つづき)

インジケータランプについて

POWERインジケータ、LAMPインジケータ、TEMPインジケータの点灯や点滅には下表のような意味があります。下表に従って対処してください。

POWER	LAMP インシ゛ケータ	TEMP インシ゛ケータ	内 容
橙色の 点 灯	消灯	消灯	スタンバイモードが設定されています。
緑色の 点 滅	消灯	消灯	ウォームアップ中です。お待ちください。
緑色の 点 灯	消灯	消灯	オン状態です。通常操作可能です。
橙色の 点 滅	消灯	消灯	冷却中です。お待ちください。
赤色の 点 滅	_	_	冷却中です。お待ちください。 なにか不具合が見つかりました。POWERインジケータの点滅が終わるのを待って以下の欄をご参照の上、適切な処置を行ってください。
赤色の 点 灯 または 点 滅	赤色の 点 灯	消灯	ランプが点灯しません。 内部が熱くなっている可能性があります。電源を切って20分程度おき、本機を 冷ましてから通風孔が塞がっていないか、エアーフィルターは汚れていないか、 周囲温度が35°Cを超えていないか、などを確認してください。修正後、再度電源をオンにして、再び同じ表示になる場合は、ランプを交換してください。
赤色の 点 灯 または 点 滅	赤色の点滅	消灯	ランプまたはランプカバーが無いか、取り付けが不完全です。電源を切って45分以上おき、本機を十分冷ましてから、ランプおよびランプカバーの取り付け状態を確認してください。修正後、再度電源をオンにして再び同じ表示になる場合は、販売店にご連絡ください。
赤色の 点 灯 または 点 滅	消灯	赤色の 点 滅	冷却ファンが動作しません。 電源を切って20分程度おき、本機を冷ましてから、ファンに異物が挟まっていないか、などを確認してください。修正後、再度電源をオンにして再び同じ表示になる場合は、販売店にご連絡ください。
赤色の 点 灯 または 点 滅	消灯	赤色の 点 灯	内部が熱くなっている可能性があります。電源を切って20分程度おき、本機を冷ましてから通風孔が塞がっていないか、エアーフィルターは汚れていないか、周囲温度が35°Cを超えていないか、などを確認してください。修正後、再度電源をオンにして再び同じ表示になる場合は、販売店にご連絡ください。
緑色の 点 灯	赤色の 点 滅 (交	→ 赤色の → 点 滅 三互)	内部が冷え過ぎている可能性があります。使用温度範囲(0°C~35°C)でご使用ください。修正後、再度電源をオンにして再び同じ表示になる場合は、販売店にご連絡ください。
緑色の 点 灯	赤色の 点 滅 (同	赤色の ⇒ 点 滅 期)	エアーフィルターの掃除時期のお知らせです。 掃除後に「その他メニュー」の「フィルタータイマー」の項を操作して、フィルタータイマーを初期化してください。

お知らせ

内部の温度が上がり過ぎると、安全のため電源が自動的にオフになり、インジケータが消灯することがあります。電源スイッチの「〇」側を押して20分程度おき、本機を十分冷ましてからご使用ください。

故障と間違えやすい現象について

下表ような現象は故障ではない場合があります。修理をご依頼するまえに、下表に従ってもう一度 ご確認ください。

現 象	故障でない事例	確 認 内 容	ページ
	主電源が入っていない。	主電源を入れてください。	
	電源コードが抜けている。	電源コードを正しく接続してください。	11,22
電源が入らない	停電などで、動作中に主電源が切断 された。	必ず主電源スイッチの「○」(切る) 側を押して20分程度おき、本機が 十分冷めてから、電源を入れてくだ さい。	22,24
映像も音声も出ない	入力切り換えの設定が異なってい る。	入力信号を選択し直してください。	23
出ない	信号が入力されていない。	接続線を正しく接続してください。	16~19
	本機への配線が正しく接続されていない。	接続線を正しく接続してください。	16~19
映像は出るが 音声が出ない	音量が極端に小さく調節されている。	「音量」を大きく調節してください。	25,36
	消音モードが設定されている。	MUTEボタンを押して消音モード を解除してください。	25
	本機への配線が正しく接続されていない。	接続線を正しく接続してください。	16~19
音声は出るが 映像が出ない	明るさが極端に暗く調節されている。	「明るさ」を明るく調節してください。	31
	レンズキャップを取り付けたまま になっている。	レンズキャップを外してください。	24
色がうすい 色あいが悪い	色の濃さ、色あいが正しく調節されていない。	「赤色の濃さ」「青色の濃さ」「色あい」など、映像の調節を行ってください。	32
	明るさ、コントラストが正しく調 節されていない。	明るさ、コントラストなど、映像 の調節を行ってください。	31
映像が暗い 	静音モードが設定されている。	静音モードを解除してください。	36
	ランプの寿命が近い。	新しいランプと交換してください。	37,38
画像がぼやける	フォーカスかクロック位相が合っ ていない。	フォーカスとクロック位相を調節 してください。	23,32

お知らせ

画面中に輝点や黒点が見られることがありますが、液晶特有の現象であり、故障ではありません。

、 保証とアフター サービスについて

修理を依頼されるときは (出張修理)

49~51ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。 保証期間については保証書をご覧ください。

ご不明な点や 修理に関する ご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い 上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」にお問 い合わせください。

消耗品

ランプやエアーフィルターなどの消耗品は保証期間 内でも有料です。

......保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

・・ご連絡していただきたい内容・・

•••••

品 名	液晶プロジェクター
本体形名	CP-X880/CP-X885 (CP-X880J/CP-X885J)
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問ご希望日	

… 保証期間が過ぎているときは ……

修理すれば使用できる場合には、ご希望 により有料修理させていただきます。

修理料金のしくみ …

技術料

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、 測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。

+

部品代

修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

<u>+</u>

出張料

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の 費用です。別途、駐車料金をいただく場合 があります。

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話()	年 月 日

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故に つながることもあります。

愛情点検



このような症状はありませんか

- ●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- ●上下、または左右の映像が欠けて映る。
- ●映像が時々、消えることがある。
- ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- ●電源スイッチを切っても、映像や音声が消えない。
- ●内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。

保証とアフターサービスについて(つづき)

ユーザー登録のご案内

日立ではお買い上げ頂いた皆様へのサポートの充実を図るために、「ユーザー登録」をお勧めしております。下記方法にてご登録お願い致します。

オンラインによる登録方法:

1. 日立ホームページへアクセスする。

日立液晶プロジェクターホームページ http://www.hitachi.co.jp/proj/

- 2. 画面にユーザー登録のアイコンをクリックする。
- 3. 登録内容、簡単なアンケートにお応えください。
- 4. ユーザー登録完了画面になりましたら「ユーザー登録」完了です。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は 0120-3121-68 *フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

日立液晶プロジェクターの保守サービスは下記のご相談窓口にて対応させて頂きます。障害発生時の修理依頼、 保守契約の締結等は、お客様の最寄の下記のご相談窓口へご連絡ください。

会社名	Ŧ	住 所	管轄エリア
(株) 日立家電 ハイテック北海道	003-0002	札幌市白石区東札幌2条4-1-10	北海道 全域
(株) 日立家電 ハイテック東北	983-0034	仙台市宮城野区扇町3-2-9	青森 岩手 宮城 秋田 山形 福島
(株) 日立家電 ハイテック東京	279-0024	千葉県浦安市港77-3	茨城 栃木 群馬 千葉 埼玉 東京神奈川 山梨 静岡(富士川以東)長野 新潟
(株) 日立家電 ハイテック中部	463-0071	名古屋市守山区新守町59	富山 石川 福井 岐阜 静岡 (富士川以西) 愛知 三重
(株) 日立家電 ハイテック関西	559-0021	大阪市住之江区柴谷 1 - 1 - 71	滋賀 京都 大阪 奈良 兵庫 和歌山
(株) 日立家電 ハイテック中国	733-0036	広島市西区観音新町 1 - 7 - 17	鳥取 島根 岡山 広島 山口
(株) 日立家電 ハイテック四国	762-0012	坂出市林田町4285-143	四国全域
(株) 日立家電 ハイテック九州	811-0213	福岡市東区和白丘2-1-1	九州全域 沖縄

お知らせ ・上記の住所・電話番号は転居等により予告無く変更する場合がありますが、その場合は下記へお問い合わせください。

(株)日立製作所 デジタルメディア事業部 ディスプレイ企画部 〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 TEL (045)866-6305

仕 様

お知らせ

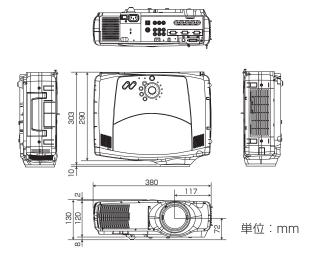
●この液晶プロジェクターを使用できるのは日本国内のみです。外国では使用できません。

This liquid crystal projector set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

- ●本書の内容は製品仕様を含め改良のため、予告無く変更することがあります。
- ●本書の運用結果については責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ●本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写、転載しないでください。

	項目	仕 様		
	品 名	液晶プロジェクター		
パネルサイズ		2.5cm (0.99型)		
液晶 パネル	駆 動 式	TFTアクティブマトリクス		
画素数		786,432画素(水平1024×垂直768)		
レンズ		ズームレンズ F=1.7~2.4 f=30.5~45.8mm		
	ラ ン プ	275W UHB		
	スピーカー	1.0W+1.0W(ステレオ)		
	電源	AC100V (50Hz/60Hz)		
	消費電力	430W		
	使用温度範囲	0~35°C		
	外形寸法	380(幅)×120(高さ)×290 (奥行き)mm(突起部含まず)		
	質 量	5.7 kg		
	端子	RGB入力端子 RGB		
	別 売 品	交換用ランプ: DT00531 (CP-X880J 001) 交換エアーフィルター: NJ07081 (CP-X880J 002) ・その他については販売店またはサービス会社にお問い合わせください。		

● 外形寸法図





OR53881

株式会社 日立製作所 デジタルメディア事業部

〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地 電話 (045)866-6305